

令和6年度

入学者選抜要項



令和5年7月

北海道教育大学

目 次

北海道教育大学教育学部の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
1 募集人員	11
2 入学試験日程	12
3 一般選抜（前期日程、後期日程）	13
(1) 選抜方式	13
(2) 入学試験・合格者発表の期日及び試験会場	13
(3) 出願についての留意事項	13
(4) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の受験教科・科目・配点等	14
(5) 志望の選定及び第二志望について	14
(6) 出願資格	17
(7) 入学者選抜の方法	18
(8) 「志願者本人の記載する資料」の活用について	20
4 総合型選抜（教員養成特別入試）	21
5 総合型選抜（自己推薦入試）	22
6 学校推薦型選抜（一般、地域指定）	23
7 特別選抜（帰国子女入試）	23
8 特別選抜（社会人入試）	23
9 特別選抜（私費外国人入試）	23
10 障がいがある等の入学志願者の事前相談	24
11 学生募集要項の発行、請求方法及び問い合わせ先	25
別紙1-1～1-2 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（札幌校）	28
別紙1-3～1-5 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（旭川校）	30
別紙1-6 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（釧路校）	33
別紙1-7～1-10 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（函館校）	34
別紙1-11～1-12 入学者選抜の実施教科・科目・配点等（岩見沢校）	38
別紙2-1 実技検査等の内容（一般選抜：札幌校、旭川校）	40
別紙2-2 実技検査等の内容（一般選抜：岩見沢校）	43
別紙3-1～3-3 総合型選抜（教員養成特別入試）	52
別紙4-1～4-3 総合型選抜（自己推薦入試）	55
別紙5-1～5-9 学校推薦型選抜（一般、地域指定）	60
別紙5-10～5-12 特別選抜（帰国子女入試）	70
別紙5-13～5-15 特別選抜（社会人入試）	73
別紙5-16～5-18 特別選抜（私費外国人入試）	76
別紙6 実技検査等の内容（総合型選抜（教員養成特別入試）：旭川校）	79
別紙7-1 実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：札幌校、旭川校）	80
別紙7-2 実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：岩見沢校）	83
【予告】令和7年度（令和6年度実施）以降の大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の配点	
【予告】令和7年度（令和6年度実施）以降の一般選抜（前期日程）個別学力検査に係る教科試験の出題範囲について	

災害等による選抜方法等の変更について

この入学者選抜要項を発行した後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合がありますので、必ず各選抜区分の学生募集要項を確認してください。

また、出願受付期間終了後に上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>)で変更内容をお知らせしますので、最新の情報を確認するようご注意願います。



令和6年度入学者選抜要項（数字は、掲載ページを示します）

		札幌校	旭川校	釧路校	函館校	岩見沢校
●北海道教育大学教育学部の入学者受入方針（アドミッションポリシー）		1	1	1	3	5
●募集人員		11	11	11	11	11
●入学試験日程		12	12	12	12	12
一般選抜	●選抜方式・試験会場等	13	13	13	13	13
	●第二志望組合せ一覧	14	15	—	17	17
	●出願資格	17	17	17	17	17
	●選抜方法	18	18	18	18	18
	●大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱い	18	18	18	19	19
	●前期日程・後期日程の実施教科・科目・配点等	28	30	33	34	38
	●実技検査等の内容	40	41	—	—	43(ビ) 44(音) 51(美) 51(ス)
●一般選抜を除く選抜全般		21	21	21	21	21
総合型選抜	●教員養成特別入試	52	53	54	—	—
	●自己推薦入試	—	—	—	—	55(ビ) 56(美) 58(ス)
学校推薦型選抜	●一般	60	61	63	64	68(音)
	●地域指定	—	—	69	—	—
●総合型選抜及び学校推薦型選抜の実技検査等の内容		80	79・81	—	—	83(音)
特別選抜	●帰国子女	70	70	70	71	72(ス)
	●社会人	73	73	73	74	75(ビ・ス)
	●私費外国人	76	76	76	77	78
●障がいがある等の入学志願者の事前相談						24
●募集要項の請求や問い合わせ先						25

※岩見沢校における（音）等の表記は、以下の専攻・コースを示します。

（ビ）…芸術・スポーツビジネス専攻

（音）…音楽文化専攻 （美）…美術文化専攻 （ス）…スポーツ文化専攻

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

- (令和元年6月25日制定)
(令和2年5月21日改正)
(令和4年3月24日改正)
(令和4年6月17日改正)

(求める学生像)

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にすることを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 子どもが好きで、教員(養護教諭を含む。)となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 2 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 3 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 4 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 2 自らが専攻しようとする教科等に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 3 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性をもち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

教員養成課程の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学者に求める具体的な学習成果(学力の3要素)及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
(1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等(教科試験(専攻・分野によっては、面接や実技))」の成績

(2) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
また、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容を加点して評価します。

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
(1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

(2) 「表現能力(伝達表現能力)」, 目的意識, 入学後の勉強意欲, 専攻に適した資質, 教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果
(3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜(一般)】

学校推薦型選抜(一般)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 教員となる強い意欲, 将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係築くことができ、高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身学校の「推薦書」, 「自己推薦書」, 「調査書」等の提出書類の内容
また、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。

なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜(地域指定: 釧路校)】

学校推薦型選抜(地域指定: 釧路校)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(北海道日高振興局, 宗谷総合振興局, オホーツク総合振興局, 十勝総合振興局, 釧路総合振興局, 根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象)

(1) へき地・小規模校教育等に高い関心及び強い意欲, 将来教員として上記振興局管内に定着する意欲並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接(討論)」の結果

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身学校の「推薦書」, 「自己推薦書」, 「調査書」等の提出書類の内容
なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）】

入試区分	入学選抜方法	教職に就く意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	個別学力検査		○	○		
	学びの履歴と志望理由書*	○				
	調査書*		◇	◇	◇	
	(実技)		○	○	○	
	(面接(口頭試問含む。))		○	○	○	
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	面接(口頭試問含む。)		○	○	○	札幌校、旭川校
	面接		○	○	○	釧路校
総合型選抜	学びの履歴と志望理由書*	◇				
	調査書*		◇	◇	◇	
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	グループ討論		○	○	○	
	レポート		○	○	○	
	面接(口頭試問含む。)		○	○	○	旭川校
	面接		○	○	○	札幌校、釧路校
	志望理由書*		◇		◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
	(実技検査)		○	○	○	
学校推薦型選抜	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目を受験することが要件
	面接(口頭試問含む。)		○	○	○	札幌校、旭川校
	面接		○	○	○	釧路校
	推薦書*		◇	◇	◇	
	自己推薦書*		◇	◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
	(実技検査)		○	○	○	
	(集団面接(討論))			○	○	
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

【総合型選抜（教員養成特別入試）】

総合型選抜（教員養成特別入試）については、単なる知識量だけではなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

- 第一次検査
学習成果（学力の3要素）等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。
- 第二次検査
教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。
- 大学入学共通テスト
高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。
なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜（帰国子女入試）】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自体が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（社会人入試）】

経歴を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（私費外国人入試）】

国際化時代の進展とともに、外国人留学生の受入れは、大学にとってもますます重要な課題となっています。特にアジア諸国からの留学希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留学生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（編入学入試）】

短期大学卒業者、高等専門学校卒業者、大学卒業者及び大学在学者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和4年6月17日から施行する。

北海道教育大学教育学部国際地域学科の入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）

- （令和元年6月25日制定）
（令和2年5月21日改正）
（令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

国際地域学科では、国際的な幅広い視野をもって、身近な地域を活性化・再生できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

○地域協働専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲のある人
- 2 地域学の基礎的知識とそれを構成する学問領域に関する専門的知識を身に付けようとする意欲がある人
- 3 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域の活性化・再生に、主体的に行動し取り組み姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域社会の課題の調査・研究方法と、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲がある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力並びに特定の教科に偏らない理解力、思考力及び表現力を有している人又は外国語等の特定科目に優れた学力を有している人

また、地域協働専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力及び外国語の優れた知識・技能
- 2 地域学的問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域の活性化・再生への関心を深めていく態度

○地域教育専攻

- 1 国際的視野に立った幅広い教養、豊かな人間性を身に付けようとする意欲がある人
- 2 初等教育と特別支援教育に関する専門的知識と技能を身に付けようとする意欲がある人
- 3 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的視野をもって考える態度を身に付けようとする意欲がある人
- 4 地域教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組み主体的姿勢を身に付けようとする意欲がある人
- 5 地域の教育課題を調査・研究し、その成果を国際的視野をもって他者に伝えるコミュニケーションの能力と方法を身に付けようとする意欲のある人
- 6 大学での学修に必要なバランスの取れた学力及び特定の教科に偏らない理解力・思考力・表現力を有している人

また、地域教育専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科等においてバランスの取れた基礎的な学力、理解力、思考力等
- 2 子どもの教育問題を俯瞰的に捉え、国際的な視野をもって、主体的に地域教育課題への関心を深めていく態度

（入学者選抜の基本方針）

国際地域学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表2のようになります。

○地域協働専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- （1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - （2）大学入学共通テストでは検出し難い理解力、思考力、表現力等を有していることについては、特定の教科に偏らない内容である「個別学力検査（総合問題）」の成績
 - （3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- （1）高等学校等において履修した教科等の学力及び教育や関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- （2）目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質等を有していることについては、「面接」の結果
- （3）学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- （1）各グループにおいて、以下に示す能力の獲得に必要な十分な意欲、資質及び適正を備えていることについては、「面接」の結果
（国際協働グループ）

異なる国や民族・地域・文化・社会との間での協調的かつ現実的な国際協働の現場にお

い必要となるグローバルな実践的課題解決能力

(地域政策グループ)

地域行政や「新しい公共」を担うNPO/NGO等諸集団、企業などとの多様なネットワークを構築する能力及び地域の課題解決に取り組む実行力
(地域環境科学グループ)

地域の環境問題解決のための科学・技術の役割を理解して、その方法論と技術を身に付けようとする態度、探究力及び批判的な思考力

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類

さらに、国際的な視野をもつために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

○地域教育専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

(2) 「表現能力（伝達表現能力）」については、「個別学力検査（小論文）」の成績

(3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力、判断力、表現力等を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績

(2) 目的意識、入学後の学習意欲、専攻に適した資質、教師としての基本的資質等を備えていることについては、「面接」の結果

(3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

(1) 子どもの教育問題について国際的視野をもって考え、地域の教育課題を理解し、学校教育を通して課題解決に取り組む姿勢を身に付けようとする意欲を有していることについては、「面接」の結果

(2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長

の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」、「調査書」等の提出書類

また、国際的な視野を持つために必要な語学力については、所定の外国語資格のスコア又は等級を保有する者を加えて評価します。

※特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、編入学入試）については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【国際地域学科（函館校）】

北海道教育大学教育学部芸術・スポーツ文化学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（令和元年6月25日制定）
 （令和2年5月21日改正）
 （令和4年3月24日改正）

（求める学生像）

芸術・スポーツ文化学科では、芸術・スポーツ文化を多面的に追究し、地域の活性化及び文化振興に貢献できる人材の養成を目指していることから、「芸術文化、スポーツ文化がもつ多面的な価値を追究し、その効用を様々な文化活動を通して、人々の生活に還元し、地域の活性化や心豊かな生活環境の創造に関わろうとする人」を求めます。

○芸術・スポーツビジネス専攻

芸術・スポーツビジネス専攻では、芸術・スポーツ文化を生かしたマネジメントの知識や組織の運営に関する実践的な能力を有し、芸術・スポーツを通して地域活性化やまちづくりに貢献するとともに、新しい文化ビジネスを創造できる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 芸術・スポーツのビジネス研究を通じて、芸術・スポーツ文化振興に貢献することを旨とする人
- 2 芸術・スポーツ活動の企画や運営などを創造的に展開できる資質をもつ人
- 3 国際的な芸術・スポーツビジネスへの関心を持ち、柔軟性と協調性を備えた高いコミュニケーション能力を有する人

また、芸術・スポーツビジネス専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 社会及び地域における課題への関心並びにそれらの課題を解決するための論理的思考力
- 2 芸術・スポーツビジネスに関する知識を主体的に学ぶ態度

○音楽文化専攻

音楽文化専攻では、音楽文化による地域の活性化を促すことができるとともに、音楽に関する専門的な知識、技法及び技能を持ち、自らの創作活動を発信し、音楽文化を地域社会に広める人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 音楽文化全般を深く愛する熱意のある人
- 2 人の心に音楽のメッセージを届けることについて、積極的に展開したいと思う人
- 3 演奏や創作などの音楽活動を展開できる優れた資質をもつ人

また、音楽文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

入試区分	入学選抜方法	専門性を有する意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	個別学力検査		○	○		
	調査書*		◇	◇	◇	
	大学入学共通テスト 面接（口頭試問含む。）	○	○	○		指定する教科・科目 地域教育専攻
学校推薦型選抜	面接		○	○		地域協働専攻
	学びの履歴と志望理由書*	◇				地域教育専攻
	調査書*		◇	◇	◇	
	面接	○	○	○		
推薦型選抜	推薦書*		◇	◇	◇	
	自己推薦書*		◇	◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
	英語検定等の証明書*		○			

（注）※は、提出書類を示す。

- 1 高等学校等において履修した音楽の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な音楽の知識及び演奏能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○美術文化専攻

美術文化専攻では、美術文化を地域社会に広め、美術による地域の活性化を促すことができ、表現者としても美術に関する深い造詣、確かな技術・諸問題を切り拓く構想力を有する人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 美術文化に対する関心や探究心を有し、基礎的な造形能力や探究心に富む人
- 2 美術に関するあらゆる事柄について研究を重ね、社会と芸術文化の新しい関わり方を提案・実践することに意欲的な人
- 3 美術に関する専門知識、高い技能や表現力を身に付け、社会をリードする指導者となることを目指す人

また、美術文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した美術科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 専門性の高い授業内容に適応できる基礎的な美術の知識及び実技能力並びに主体性をもって学ぶ態度

○スポーツ文化専攻

スポーツ文化専攻では、スポーツ文化を地域社会に広め、スポーツによる地域の活性化を促すことができるとともに、スポーツに関する科学的知識、技能を有し、スポーツ指導ができる人材の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 スポーツ文化への関心や探究心をもち、基礎的な体力・運動能力を有し、それらの向上を目指す人
- 2 スポーツ競技能力の向上や指導力育成、そして、運動・スポーツの科学的探究を通じて文化創造に貢献することを目指す人
- 3 野外環境教育を通じて、自然と人間の関係を理解し、その良好な在り方の探究・実現に向けて行動することを目指す人

また、スポーツ文化専攻に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した保健体育科の授業内容に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 2 スポーツ・コーチング科学コースにおいては、専門性の高い授業内容に適応できる基礎的

なスポーツの知識及び技能

アウトドア・ライフコースにおいては、自然と人の関係や環境をめぐる諸問題についての基礎的な知識及び多様な価値観

- 3 上記1及び2に基づいた思考力並びに主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

(入学者選抜の基本方針)

芸術・スポーツ文化学科の入学者選抜は、求める学生像に合致する入学者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、受入学生に求める具体的な学習成果（学力の3要素）及び専門分野を学ぶ意欲については、入試区分ごとに別表3のようになります。

○芸術・スポーツビジネス専攻

【一般選抜・前期日程】

- 一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 社会及び地域における芸術・スポーツのビジネス研究並びに文化振興への関心度、創造性及び企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力（発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成）については、「個別学力検査等（実技）」の成績
 - (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

- 一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。
- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、芸術・スポーツビジネス分野における専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
 - (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果、「調査書」及び「活動実績書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で芸術・スポーツビジネスを学ぶためにグローバルな視点及び計画性、新たな価値を生む創造性並びに表現力を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 芸術・スポーツビジネスを学ぶための計画性及び意欲については、「調査書」、「自己推薦書」及び「学修計画書」の内容

○音楽文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、音楽の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【学校推薦型選抜（一般）】

学校推薦型選抜（一般）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で音楽を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」の成績
- (2) 音楽を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことがのできる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」及び「調査書」の内容

○美術文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、美術の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技）」の成績
- (2) 目的意識、入学後の勉学意欲、専攻に適した資質等については、「面接」の結果
- (3) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 大学で美術を専門に学ぶために十分な技能及び表現力を有していることについては、「実技」又は「小論文」の成績
- (2) 美術を専門的に学ぶにふさわしい主体性をもって学ぶ態度並びに豊かな人間関係を築くことがのできる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「自己推薦書」の内容及び「面接」の結果
- (3) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、「ポートフォリオ」及び「調査書」の内容

○スポーツ文化専攻

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び小論文）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等に求められる基礎的知識及び思考力に加え、スポーツ文化の専門的な知識及び技能を身に付けるために必要な基礎的知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等（実技及び面接）」の成績
- (2) 学習成果（学力の3要素）等全般については、「面接」の結果及び「調査書」の内容

【総合型選抜（自己推薦入試）】

総合型選抜（自己推薦入試）については、以下の成績、面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) スポーツ文化を専門に学ぶために必要な知識及び思考力・判断力・表現力を有していることについては、「小論文」の成績、「面接（口頭試問含む）」の結果
- (2) スポーツ文化を専門に学ぶための意欲や技能及び表現力を有していることについては、「自己推薦書」及び各種「活動歴」の内容
- (3) スポーツ文化を専門に学ぶためにふさわしい主体的な態度及び豊かな人間関係を築くことがのできる協働性及びコミュニケーション能力を有していることについては、「面接（口頭試問含む）」の結果

※特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、編入学入試）については、教員養成課程と同様の方法等により実施しています。

附 記

この方針は、令和4年4月1日から施行する。

別表3

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻（岩見沢校）】

学力の3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門野を学ぶ意欲	学力の3要素			備 考
			A	B	C	
一 般 選 抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査	○	○	◇		
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○		
	調査書*		◇	◇		
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○		
総 合 型 選 抜	活動実績書*	○	○	○		
	調査書*		◇	◇		
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○		
	プレゼンテーション	○	○	○		
	自己推薦書*	○	○	◇		
	学修計画書*	○	○	○		
	調査書*		◇	◇		

（注）※は、提出書類を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻（岩見沢校）】

学力の3要素		A：知識・技能
学力の3要素		B：思考力・判断力・表現力
学力の3要素		C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門性を学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査 調査書*		○	○		
選抜	大学入学共通テスト		◇	◇	◇	指定する教科・科目
	実技検査 面接 調査書*	○	○	○	○	
学校推薦型選抜	面接 実技検査 (作品審査) 推薦書*		○	○		作曲コース
	自己推薦書* 調査書*	◇	◇	◇	◇	

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 美術文化専攻（岩見沢校）】

学力の3要素		A：知識・技能
学力の3要素		B：思考力・判断力・表現力
学力の3要素		C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門性を学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査 調査書*		○	○		
選抜	大学入学共通テスト		◇	◇	◇	指定する教科・科目
	実技検査 面接 調査書*	○	○	○	○	
総合型選抜	実技検査又は小論文 面接(口頭試問含む。) ポートフォリオ*		○	○	○	
	自己推薦書* 調査書*	◇	◇	◇	◇	

(注) ※は、提出書類を示す。

【芸術・スポーツ文化学科 スポーツ文化専攻 (岩見沢校)】

学力の3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試区分	入学選抜方法	専門性を 学ぶ意欲	学力の3要素			備考
			A	B	C	
一般選抜	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査		○	○		
	面接	○	○	○	○	
	(小論文)		○	○		アウトドア・ライフコース
	調査書*		◇	◇	◇	
	(自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する活動歴)*		◇			アウトドア・ライフコース
	大学入学共通テスト		○	○		指定する教科・科目
	実技検査		○	○		
	面接	○	○	○	○	アウトドア・ライフコース： 口頭試問含む
	調査書*		◇	◇	◇	
総合型選抜	(自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する活動歴)*		◇			アウトドア・ライフコース
	小論文		○	○		
	面接(口頭試問含む)	○	○	○	○	
	自己推薦書*	◇	◇	◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
	(スポーツに関する活動実績書)*		◇			スポーツ・コーチング科学コース
	(自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する活動歴)*		◇			アウトドア・ライフコース
	提出書類を示す。					
	()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。					

(注) ※は、提出書類を示す。
()は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

1 募集人員

学部・課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コース				入学定員(人)	募集人員(人)								
					一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜		特別選抜		
					前期日程	後期日程	教員養成特別入試	自己推薦入試	一般	地域指定	帰国子女入試	社会人入試	私費外国人入試
教員養成課程	札幌校	学校教育専攻	30	18	6	若干人	—	6	—	若干人	若干人	若干人	
		特別支援教育専攻	25	18	5		—	2	—				
		言語・社会教育専攻	80	54	16		—	10	—				
		理数教育専攻	55	40	10		—	5	—				
		生活創造教育専攻	24	12	6		—	6	—				
		芸術体育教育専攻	図画工作・美術教育分野	10	8		—	—	2				—
			音楽教育分野	10	8		—	—	2				—
			保健体育教育分野	10	7		—	—	3				—
		小計	30	23	—		—	7	—				
		養護教育専攻	26	16	4		—	6	—				
合計	270	181	47	若干人	—	42	—	若干人	若干人	若干人			
旭川校	教育発達専攻	50	35	5	若干人	—	10	—	—	若干人	若干人		
	国語教育専攻	30	18	6	若干人	—	6	—	若干人				
	英語教育専攻	25	17	3	若干人	—	5	—	若干人				
	社会科教育専攻	40	24	8	若干人	—	8	—	若干人				
	数学教育専攻	30	18	6	若干人	—	6	—	—				
	理科教育専攻	40	24	8	若干人	—	8	—	若干人				
	生活・技術教育専攻	25	13	5	若干人	—	7	—	若干人				
	芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	10	8	—	若干人	—	2	—			若干人	
		美術分野	10	7	—	若干人	—	3	—			若干人	
		保健体育分野	10	8	—	若干人	—	2	—			若干人	
小計	30	23	—	若干人	—	7	—	若干人					
合計	270	172	41	若干人	—	57	—	若干人	若干人	若干人			
釧路校	地域学校教育実践専攻	180	54	72	若干人	—	36	18	若干人	若干人	若干人		
	合計	180	54	72	若干人	—	36	18	若干人	若干人	若干人		
国際地域学科	函館校	地域協働専攻	国際協働グループ	100	50	25	—	—	25	—	若干人	若干人	若干人
			地域政策グループ	80	40	20		—	20	—			
			地域環境科学グループ	60	30	15		—	15	—			
		小計	240	120	60	—		60	—				
	地域教育専攻	45	30	7	—	8	—						
合計	285	150	67	—	—	68	—	若干人	若干人	若干人			
芸術・スポーツ文化学科	岩見沢校	芸術・スポーツビジネス専攻	25	15	6	—	4	—	—	—	若干人	若干人	
		音楽文化専攻	声楽コース	3	14	3	—	—	10	—	—	—	若干人
			鍵盤楽器コース	10		10							
			作曲コース	10		10							
			管弦打楽器コース	10		10							
		音楽教育・音楽文化コース	3	3									
		小計	40	26	4	—	—	10	—	—	—	若干人	
		美術文化専攻	55	26	15	—	14	—	—	—	—	若干人	
スポーツ文化専攻	スポーツ・コーチング科学コース	48	20	10	—	18	—	—	若干人	若干人	若干人		
	アウトドア・ライフコース	12	7	3	—	2	—	—	若干人	若干人	若干人		
	小計	60	27	13	—	20	—	—	若干人	若干人	若干人		
合計	180	94	38	—	38	10	—	若干人	若干人	若干人			
全学合計	1,185	651	265	若干人	38	213	18	若干人	若干人	若干人			

※教員養成課程－旭川校－国語教育専攻の学校推薦型選抜（一般）及び特別選抜（社会人入試）の募集人員には、書道分野の募集人員を含みます。

※学校推薦型選抜（一般、地域指定）及び総合型選抜（自己推薦入試）の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程の募集人員に加えます。

2 入学試験日程

令和6年度北海道教育大学入学試験日程一覧

種 別		出願受付期間	学力検査日等	合格発表日	入学手続期間	備 考
学	一般選抜	令和6年1月22日(月) ～2月2日(金)	令和6年2月25日(日) ～2月27日(火)	令和6年3月8日(金)	令和6年3月9日(土) ～3月15日(金)	追加合格 令和6年 3月28日(木)
	後 期 日 程		令和6年3月12日(火) ～3月13日(水)	令和6年3月22日(金)	令和6年3月23日(土) ～3月27日(水)	
部	総合型選抜	令和5年9月13日(水) ～9月20日(水)	令和5年10月28日(土) ～10月29日(日)	令和6年2月13日(火)	令和6年2月14日(水) ～2月19日(月)	札幌・旭川・釧路校 のみ 第1次合格発表 令和5年 10月4日(水)
	自己推薦入試	令和5年10月13日(金) ～10月20日(金)	令和5年11月25日(土) ～11月26日(日)	令和5年12月8日(金)	令和6年2月14日(水) ～2月19日(月)	岩見沢校のみ
部	学 校 推 薦 型 選 抜	令和5年11月1日(水) ～11月8日(水)	令和5年11月25日(土) ～11月26日(日) (地域指定は11月26日)	令和5年12月8日(金)	令和6年2月14日(水) ～2月19日(月)	
	地 域 指 定					釧路校のみ
部	特 別 選 抜	令和5年11月1日(水) ～11月8日(水)	令和5年11月25日(土) ～11月26日(日)	令和5年12月8日(金)	令和6年2月14日(水) ～2月19日(月)	
	帰 国 子 女 入 試					
	社 会 人 入 試					
	私費外国人入試	令和6年1月22日(月) ～2月2日(金)	令和6年2月25日(日) ～2月27日(火)	令和6年3月8日(金)	令和6年3月9日(土) ～3月15日(金)	

※ 大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)～1月14日(日)

3 一般選抜(前期日程, 後期日程)

(1) 選抜方式

本学は、分離分割方式(前期日程・後期日程)により、個別学力検査等を実施します。

なお、例外として、教員養成課程一札幌校の芸術体育教育専攻及び教員養成課程一旭川校の芸術・保健体育教育専攻については、前期日程のみで実施します。

(2) 入学試験・合格者発表の期日及び試験会場

ア 試験日

前期日程 令和6年2月25日(日)～2月27日(火)

後期日程 令和6年3月12日(火)～3月13日(水)

イ 合格者発表

前期日程 令和6年3月8日(金)

後期日程 令和6年3月22日(金)

ウ 試験会場

【前期日程】

志願した修学校で受験することとなります。また、次のいずれかの会場で受験することも可能です。

- ① 東北会場(東北福祉大学仙台駅東口キャンパス: 仙台市宮城野区榴岡2-5-26)
札幌校, 旭川校, 釧路校, 函館校を受験する者は、東北会場で受験することができます。
- ② 札幌市内会場(代々木ゼミナール札幌校: 札幌市北区北7条西2丁目5)
旭川校, 釧路校, 函館校を受験する者は、札幌市内会場で受験することができます。

※令和5年7月時点の予定であり、会場等は変更になる場合があります。詳細は、学生募集要項を確認してください。

ただし、芸術・スポーツ文化学科一岩見沢校の全専攻・コースを志望する者、教員養成課程一札幌校の芸術体育教育専攻、札幌校の養護教育専攻及び教員養成課程一旭川校の芸術・保健体育教育専攻を志願する者は、志願した修学校で受験することとなります。

【後期日程】志願した修学校で受験することとなります。

(3) 出願についての留意事項

ア 国公立大学を志願する者は、「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、公立大学・学部の「中期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの合計三つの大学・学部に出願することができます。

ただし、同一日程(「前期日程一前期日程」等)の併願は、認められません。

イ 本学又は他の国公立大学・学部の「前期日程」の試験に合格し、入学手続を完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部の「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の試験を受験しても、その合格者となりません。

(4) 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の受験教科・科目・配点等
28ページ以降に掲載しています。

(5) 志望の選定及び第二志望について

ア 志望の選定

本学は、各修学校ごとに個別学力検査等を行います。

入学志願者は、前期日程又は後期日程別に、課程・学科・修学校・専攻・分野・グループ・コースを一つ選定してください。

イ 第二志望

専攻によっては、同一修学校内の他の専攻あるいは専攻内の分野・グループ・コースを前期日程で第二志望とすることができる場合があります。詳しくは、下記の〈第二志望の組合せ一覧〉で確認してください。

なお、以下の専攻では第二志望を選択できません。

- ・ 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻
- ・ 教員養成課程－札幌校－養護教育専攻
- ・ 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻
- ・ 教員養成課程－釧路校－地域学校教育実践専攻
- ・ 国際地域学科－函館校－地域教育専攻
- ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－芸術・スポーツビジネス専攻
- ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－美術文化専攻
- ・ 芸術・スポーツ文化学科－岩見沢校－スポーツ文化専攻

〈第二志望の組合せ一覧〉

(注) ◎：第一志望の専攻等 ○：第二志望として選択できる専攻等 ×：第二志望として選択できない専攻等

教員養成課程（前期日程）

《札幌校》

・ 教科試験「英語」, 「国語」を受験する場合の組み合わせ

第二志望の専攻等 第一志望の専攻等	学校 教育専 攻	特別 支援 教育専 攻	専 言 語 ・ 社 会 教 育	理 数 教 育 専 攻	生 活 創 造 教 育 専 攻	芸術体育教育専攻			養 護 教 育 専 攻
						美術 図画 工作 分野	音 楽 教 育 分 野	分 保 健 体 育 教 育 分 野	
学 校 教 育 専 攻	◎	○	○	×	×	×	×	×	×
特 別 支 援 教 育 専 攻	○	◎	○	×	×	×	×	×	×
言 語 ・ 社 会 教 育 専 攻	○	○	◎	×	×	×	×	×	×
理 数 教 育 専 攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×
生 活 創 造 教 育 専 攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×
芸 術 体 育 教 育 専 攻	図画工作・美術教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×
	音楽教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×
養 護 教 育 専 攻	×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「英語」，「数学」を受験する場合の組み合わせ

第二志望の専攻等		学校 教育専攻	特別 支援教育専攻	言語・ 社会教育 専攻	理数 教育専攻	生活 創造教育 専攻	芸術体育教育専攻			養護 教育専攻
							美術 教育分野 ・ 図画 工作	音楽 教育 分野	分保 健体 育教育 分野	
第一志望の専攻等										
学校教育専攻		◎	○	×	○	○	×	×	×	×
特別支援教育専攻		○	◎	×	○	○	×	×	×	×
言語・社会教育専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×
理数教育専攻		○	○	×	◎	○	×	×	×	×
生活創造教育専攻		○	○	×	○	◎	×	×	×	×
芸術体育 教育専攻	図画工作・美術教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	音楽教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育教育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×
養護教育専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「国語」，「数学」を受験する場合の組み合わせ

※生活創造教育専攻の専願となり，第二志望を選択できません。

《旭川校》

・教科試験「英語」，「国語」を受験する場合の組み合わせ

第二志望の専攻等		教育 発達専攻	国語 教育専攻	英語 教育専攻	社会科 教育専攻	数学 教育専攻	理科 教育専攻	専生 活・技 術教育 専攻	芸術・保健 体育教育専攻		
									音楽 分野	美術 分野	分保 健体 育
第一志望の専攻等											
教育発達専攻		◎	○	○	○	×	×	○	×	×	×
国語教育専攻		○	◎	○	○	×	×	○	×	×	×
英語教育専攻		○	○	◎	○	×	×	○	×	×	×
社会科教育専攻		○	○	○	◎	×	×	○	×	×	×
数学教育専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
理科教育専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
生活・技術教育専攻		○	○	○	○	×	×	◎	×	×	×
芸術・保健 体育専攻	音楽分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	美術分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「英語」,「数学」を受験する場合の組み合わせ

第二志望の専攻等		教育 発達専攻	国語 教育専攻	英語 教育専攻	社会科 教育専攻	数学 教育専攻	理科 教育専攻	専生活・ 技術教育 専攻	芸術・保健 教育専攻		
									音楽 分野	美術 分野	分保 健体 育
第一志望の専攻等											
教育 発達 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
国語 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
英語 教育 専攻		×	×	◎	×	○	○	×	×	×	×
社会科 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
数学 教育 専攻		×	×	○	×	◎	○	×	×	×	×
理科 教育 専攻		×	×	○	×	○	◎	×	×	×	×
生活・技術 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
芸術・保健体育 教育 専攻	音楽 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	美術 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

・教科試験「国語」,「数学」を受験する場合の組み合わせ

第二志望の専攻等		教育 発達専攻	国語 教育専攻	英語 教育専攻	社会科 教育専攻	数学 教育専攻	理科 教育専攻	専生活・ 技術教育 専攻	芸術・保健 教育専攻		
									音楽 分野	美術 分野	分保 健体 育
第一志望の専攻等											
教育 発達 専攻		◎	○	×	○	○	○	○	×	×	×
国語 教育 専攻		○	◎	×	○	○	○	○	×	×	×
英語 教育 専攻		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
社会科 教育 専攻		○	○	×	◎	○	○	○	×	×	×
数学 教育 専攻		○	○	×	○	◎	○	○	×	×	×
理科 教育 専攻		○	○	×	○	○	◎	○	×	×	×
生活・技術 教育 専攻		○	○	×	○	○	○	◎	×	×	×
芸術・保健体育 教育 専攻	音楽 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	美術 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	保健体育 分野	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

《釧路校》

※地域学校教育実践専攻の単一志望のみ

国際地域学科

《函館校》

地域協働専攻 (前期日程)

第二志望のグループ	国際協働グループ	地域政策グループ	地域環境科学グループ
第一志望のグループ			
国際協働グループ	◎	○	○
地域政策グループ	○	◎	○
地域環境科学グループ	○	○	◎

※グループにより大学入学共通テストの利用教科・科目が異なりますので、別紙1ー7～1ー9(34～36ページ)を確認してください。

芸術・スポーツ文化学科

《岩見沢校》

芸術・スポーツ文化学科音楽文化専攻 (前期日程)

第二志望のコース	声楽コース	鍵盤楽器コース	作曲コース	管弦打楽器コース	音楽教育・音楽文化コース
第一志望のコース					
声楽コース	◎	○	×	×	×
鍵盤楽器コース	○	◎	○	×	○
作曲コース	×	○	◎	○	×
管弦打楽器コース	×	×	○	◎	○
音楽教育・音楽文化コース	×	×	×	×	◎

※音楽教育・音楽文化コースを第一志望とした場合、第二志望を選択できません。

(6) 出願資格

本学に入学を志願することのできる者は、次のいずれかに該当し、かつ、令和6年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験した者としてします。

- ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者
- イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月修了見込みの者
- ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

「個別の入学資格審査」について (学校教育法施行規則第150条第7号関係)

上記の出願資格ウに該当する者で、本学が実施する「個別の入学資格審査」により、大学入学資格審査の認定を受け、大学入学共通テスト又は本学の入学者選抜に出願しようとする者は、次の期日までに手続きを行ってください。(認定された大学入学資格は、認定を行った大学への出願にのみ有効です。)

審査方法等については、入試課へ連絡していただいた時点で、別途、お知らせします。

1. 大学入学共通テストに出願する場合

- ① 問い合わせ期限 令和5年8月1日(火)
- ② 申請書類提出期限 令和5年8月17日(木) (必着)

2. 本学の入学者選抜試験に出願する場合

- ① 問い合わせ期限 令和6年1月10日(水)
- ② 申請書類提出期限 令和6年1月12日(金) (必着)

(7) 入学者選抜の方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して判定します。

- 本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目を全て受験していない者は、出願資格はありません。なお、大学入学共通テストの教科・科目の受験については、以下の「大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて」に留意してください。
- 本学の入学者選抜にあっては、大学入学共通テストの当該年度の成績のみを利用します。

ア 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

別紙1-1～1-12「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」(28～39ページ) 参照

※募集要項を必ず確認してください。

大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて

本学では、理科2科目は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちの2科目を意味し、基礎を付した理科の科目は、2科目で1科目として取り扱います。

〈各校の教科・科目の取扱い〉

1 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について

①【札幌校、旭川校、釧路校を志願する場合】

「地理歴史」、「公民」及び「理科」から計3科目の成績を採用します。なお、「地理歴史」及び「公民」から計2科目を受験する場合は、必ず「地理歴史」から1科目、「公民」から1科目を受験してください。

i 「地理歴史」、「公民」及び「理科」で計3科目を受験した場合

「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」1科目の計3科目又は「地理歴史」、「公民」いずれか1科目及び「理科」2科目の計3科目を受験した場合は、「地理歴史」において本学が指定していない科目(「世界史A」、「日本史A」、「地理A」)を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

ii 「地理歴史」、「公民」それぞれ1科目及び「理科」2科目の計4科目を受験した場合

「地理歴史」又は「公民」の第1解答科目及び「理科」の基礎を付した科目又は第1解答科目のうちから高得点の1科目を採用し、次に、残りの科目のうちから高得点の1科目の成績を

採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

②【函館校を志願する場合】

ア〔国際地域学科地域協働専攻国際協働グループ，地域政策グループ〕

「理科」については、第1解答科目又は基礎を付した科目のいずれか高得点の科目の成績を採用します。

「数学」については、必要とする科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

イ〔国際地域学科地域協働専攻地域環境科学グループ〕

「地理歴史」又は「公民」については、第1解答科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

ウ〔国際地域学科地域教育専攻〕

「理科」については、第1解答科目又は基礎を付した科目のいずれか高得点の科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

③【岩見沢校を志願する場合】

指定する教科・科目の範囲内において、必要とする教科・科目数を超えて受験した場合は、高得点の教科・科目の成績を採用します。

ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、それぞれ2科目受験した場合、それぞれの第1解答科目又は基礎を付した科目の成績を採用します。

なお、各専攻の科目選択の詳細は、次のとおりです。

ア〔音楽文化専攻，美術文化専攻〕

	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語
3教科 3科目	国語①	第1解答科目		第1解答科目 又は基礎を付 した科目①	高得点の 科目①	外国語 から①
		高得点の科目①				

音楽文化専攻，美術文化専攻志願者の国語，外国語科目以外の指定科目の取扱いについては、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において、それぞれ2科目を受験した場合は、それぞれの第1解答科目又は基礎を付した科目と「数学」の科目のうちから、高得点の1科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合は、「理科」の第1解答科目及び基礎を付した科目と「数学」の科目のうちから、高得点の1科目の成績を採用します。

イ〔芸術・スポーツビジネス専攻，スポーツ文化専攻〕

	国 語	地理歴史	公 民	理 科	数 学	外 国 語
5教科 5科目	国語①	第1解答科目①		第1解答科目 又は基礎を付 した科目①	高得点の 科目①	外国語 から①

芸術・スポーツビジネス専攻，スポーツ文化専攻志願者が、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（「世界史A」、「日本史A」、「地理A」）を第1解答科目として受験した場合、出願資格はありませんので、十分に留意してください。

〈各校共通の取扱い〉

2 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」について

この科目を選択することができる者は、次のいずれかに該当する者に限ります。なお、科目を選択できる要件に該当しない者が同科目を受験した場合は、出願資格はありません。

- (1) 高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（高等学校又は中等教育学校において専門教育を主とする学科等における専門教育に関するこれらの科目を履修した者）
- (2) 大学入学資格検定合格者のうち、これらの科目の合格者
- (3) 高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、これらの科目の合格者
- (4) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者
- (5) 高等専門学校第3学年修了（見込み）者のうち、本学でこれらの科目を選択解答することが適当と認められた者

3 外国語の「英語」について

この科目を選択する受験者には、リーディングとリスニングの双方を課します。（リスニングの受験を免除された者を除く。）

イ 個別学力検査等の教科・科目等

教科・科目等は、次を参照してください。

別紙1-1～1-12「入学者選抜の実施教科・科目・配点等」（28～39ページ）

別紙2-1～2-2「実技検査等の内容（一般選抜：札幌校，旭川校，岩見沢校）」（40～51ページ）

(8) 「志願者本人の記載する資料」の活用について

志願者から提出を求める資料として「学びの履歴と志望理由書」（※）を活用します。

（※）これまでに経験した教育に関わる活動や教員を志望する動機について記述する資料

(対象となる課程・学科・選抜)

- ・教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）一般選抜（前期日程・後期日程）
- ・国際地域学科（函館校）地域教育専攻一般選抜（後期日程）

※釧路校への出願にあたっては、前期日程・後期日程いずれも、所定の用紙表面に記載する「教育に関わる活動」は一つにしぼって記載することとし、かつ活動に関する資料の添付は不要とする。

(資料の配点等)

- ・一般選抜（前期日程）・・・加点対象とし、最大20点を加点する。

試験等の区分	配点合計
大学入学共通テスト	900点
個別学力検査等	400点
計	1,300点
「学びの履歴と志望理由書」(加点)	20点

※前期日程で面接を課している専攻・分野では面接のための資料としても活用します。

- ・一般選抜（後期日程）・・・面接のための資料として活用し、加点対象としない。

詳細については、本学ホームページを確認してください。

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/change/manabirireki.html>)

4 総合型選抜(教員養成特別入試)

教員養成課程（札幌校・旭川校・釧路校）で総合型選抜（教員養成特別入試）を行います。
総合型選抜（教員養成特別入試）は、次を参照してください。

別紙3-1～3-3「総合型選抜（教員養成特別入試）」(52～54ページ)

別紙6「実技検査等の内容（総合型選抜（教員養成特別入試）：旭川校）」(79ページ)

○ 総合型選抜（教員養成特別入試）についての留意事項

- (1) 大学入学共通テストを課します。受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので、28～33ページを参照し、18ページ(7)のアに留意してください。
- (2) 本学の総合型選抜（教員養成特別入試）に出願した者は、本学の学校推薦型選抜（一般、地域指定）及び総合型選抜（自己推薦入試）へ出願することはできません。（第一次検査で不合格となった場合を除く。）ただし、本学の一般選抜（前期日程・後期日程）に出願することができます。

なお、その際は出願期日、出願要件等に留意してください。

- (3) 国立大学・学部の総合型選抜（本学の教員養成特別入試を含む）の合格者（当該大学の定める手続きにより、入学辞退を許可された者を除く。）は、他の国公立大学・学部の「前期日程」、「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても合格者となることはできません。

5 総合型選抜(自己推薦入試)

芸術・スポーツ文化学科（岩見沢校）の芸術・スポーツビジネス専攻，美術文化専攻及びスポーツ文化専攻で，総合型選抜（自己推薦入試）を行います。

総合型選抜（自己推薦入試）は，次を参照してください。

別紙4-1～4-3「総合型選抜（自己推薦入試）」(55～59ページ)

○ 総合型選抜（自己推薦入試）についての留意事項

- (1) 大学入学共通テストは，課しません。
- (2) 不合格になった場合の総合型選抜，学校推薦型選抜，特別選抜[※]及び一般選抜への出願について
ア 選考の結果，不合格になった場合には，国公立大学・学部（本学を含む）の総合型選抜，学校推薦型選抜，特別選抜[※]及び一般選抜（「前期日程」から一つ，「後期日程」から一つ，公立大学・学部の「中期日程」の合計三つの国公立大学・学部）に出願することができます。
なお，その際は，志望大学の出願要件等に留意してください。
イ 本学の学校推薦型選抜，特別選抜[※]及び一般選抜に出願する場合は，学生募集要項を請求し，各入試の受付期間内に出願書類を提出してください。ただし，学力検査日等が重複する場合，どちらか一方にしか出願できません。
- (3) 国立大学・学部の総合型選抜（自己推薦入試を含む）の合格者（当該大学の定める手続きにより，入学辞退を許可された者を除く。）は，他の国公立大学・学部の「前期日程」，「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても合格者となることはできません。

※ 特別選抜とは，本学においては，帰国子女入試，社会人入試，私費外国人入試をいいます。

6 学校推薦型選抜(一般, 地域指定)

学校推薦型選抜(一般, 地域指定)は, 次を参照してください。

別紙5-1～5-8「学校推薦型選抜(一般)」(60～68ページ)

別紙5-9「学校推薦型選抜(地域指定)」(69ページ)

別紙7-1～7-2「実技検査等の内容(学校推薦型選抜(一般):札幌校, 旭川校, 岩見沢校)」(80～85ページ)

○ 学校推薦型選抜(一般, 地域指定)についての留意事項

- (1) 教員養成課程(札幌校, 旭川校, 釧路校)は本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目の受験を出願要件とします。
- (2) 学校推薦型選抜を実施する大学・学部の中から, 大学入学共通テストを課す課さないにかかわらず, 一つに限り出願することができます。
- (3) 選考の結果, 不合格になった場合には, 一般選抜の「前期日程」から一つ, 「後期日程」から一つ, 公立大学・学部の「中期日程」の合計三つの国公立大学・学部に出願することができます。
- (4) 国公立大学・学部の「学校推薦型選抜」の合格者(当該大学の定める手続きにより, 入学辞退を許可された者を除く。)は, 他の国公立大学・学部の「前期日程」, 「後期日程」又は公立大学・学部の「中期日程」の個別学力検査等を受験しても合格者となることはできません。

7 特別選抜(帰国子女入試)

別紙5-10～5-12「特別選抜(帰国子女入試)」(70～72ページ) 参照

8 特別選抜(社会人入試)

別紙5-13～5-15「特別選抜(社会人入試)」(73～75ページ) 参照

9 特別選抜(私費外国人入試)

別紙5-16～5-18「特別選抜(私費外国人入試)」(76～78ページ) 参照

10 障がいがある等の入学志願者の事前相談

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする志願者に対して、以下のアのとおり事前相談を実施いたしますので、以下の期日までに「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

また、事前相談の結果、さらに詳細な相談が必要となった場合には、原則として以下のイのように対応いたします。

【期日】

・一般選抜 令和6年1月11日(木)まで

(ただし、「代筆解答」希望者は、令和5年11月22日(水)までとします。)

・総合型選抜、学校推薦型選抜、特別選抜 それぞれ出願期間開始日の3週間前まで

ア 事前相談

電話等で相談を承ります。その際、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

イ 詳細な相談

本学において、本学職員と、志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との間で、面談等を実施いたします。

なお、事前相談や詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響いたしません。

11 学生募集要項の発行、請求方法及び問い合わせ先

(1) 令和6年度学生募集要項の発行時期は、次のとおりです。ただし、特別選抜（帰国子女入試、社会人入試、私費外国人入試）の学生募集要項は、冊子の発行は行わず、本学HPへの公開のみとなりますのでご注意ください。

ア 一般選抜（前期日程・後期日程）、特別選抜（私費外国人入試）：11月上旬

※ 出願期間 令和6年1月22日(月)～2月2日(金)

イ 総合型選抜（教員養成特別入試）：7月中旬

※ 出願期間 令和5年9月13日(水)～9月20日(水)

ウ 総合型選抜（自己推薦入試）：9月下旬

※ 出願期間 令和5年10月13日(金)～10月20日(金)

エ 学校推薦型選抜（一般、地域指定）、特別選抜（帰国子女入試、社会人入試）：9月下旬

※ 出願期間 令和5年11月1日(水)～11月8日(水)

(2) 募集要項の入手方法

大学のホームページから「テレメール」又は「モバっちょ」による資料請求ができます。

詳しくは、北海道教育大学ホームページ（<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/seikyu/>）をご覧ください。

ア 「テレメール」で請求する場合

大学案内及び学生募集要項（一般選抜、総合型選抜（教員養成特別入試、自己推薦入試）、学校推薦型選抜（一般、地域指定））

① テレメールのサイトにアクセスしてください。



テレメール

インターネットの場合	
【URL】	https://telemail.jp
二次元コードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。	

② 資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金【送料含む】 (予定)	発送開始日
大学案内	560192	215円	6月上旬
総合型選抜募集要項(教員養成特別入試)	953152	215円	7月中旬
学校推薦型選抜募集要項(一般・地域指定)・大学案内	540162	250円※	9月下旬
学校推薦型選抜募集要項(一般・地域指定)	540142	250円※	9月下旬
総合型選抜募集要項(自己推薦)	560172	215円※	9月下旬
学校推薦型選抜募集要項(一般・地域指定)+総合型選抜募集要項(自己推薦)	954452	310円※	9月下旬
一般選抜募集要項・大学案内	540152	310円※	11月上旬
一般選抜募集要項	580152	250円※	11月上旬

③ あとはガイダンスに従って登録してください。

- * 資料は通常、発送日のおおむね3～5日後にお届けできます。お届け先地域や郵便事情によってはお届けに1週間ほど要する場合があります。
- * 16時までの受付は当日発送、16時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。
- * 料金の後ろに※印のある資料については、追加料金200円で「1～2日後に届く発送サービス」をご利用になれます（予約受付期間中を除く）。本サービスをご利用の場合は、発送日のおおむね1～2日後にお届けできます。ただし、お届け先地域や郵便事情によっては3日以上かかる場合があります。
- * 資料請求終了時及び受付確認通知内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。なお、「1～2日後に届く発送サービス」「テレメール速達対応」は、日本郵便の追跡サービスがご利用になれます。
- * 随時発送の資料が1週間以上（予約受付の資料は発送開始日から1週間以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。
- * 資料の料金は、お届けする資料に同封の支払い方法をご確認の上、資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。
- * 料金のお支払い方法は、「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い（LINE Pay請求書支払い、au PAY請求書支払い）」「携帯キャリア払い」「PayPay」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお、支払い時に手数料として、コンビニ払いとスマホアプリの請求書支払いは118円、携帯キャリア払いとPayPay、クレジットカード払いは30円が別途必要です。

※ アの問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102（9：30～18：00）まで

イ 「モバっちょ」で請求する場合

大学案内及び学生募集要項（一般選抜、総合型選抜（教員養成特別入試、自己推薦入試）、学校推薦型選抜（一般、地域指定））

パソコン、スマートフォン、携帯電話により請求する方法があります。下記URL又は二次元コードからモバっちょのサイトにアクセスし、請求手続を行ってください。



請求方法		料金（送料含む）
【URL】 https://djcm-b.jp/hokkyodai3/ ※パソコン、スマートフォン、携帯電話とも共通です。		大学案内 250円 募集要項 250円 大学案内+募集要項 350円
二次元コード ※対応するスマートフォン、 携帯電話で読み取れます。		

料金の支払い方法

- ① 携帯払い, スマホ払い, クレジットカード払い (支払手数料が別途50円必要です。
* 携帯払い, スマホ払いは, 機種, 契約状況によってご利用できない場合があります。)
- ② コンビニ後払い (支払手数料が別途126円必要です。)

※ イの問い合わせ先

モバっちょカスタマーセンター
TEL 050-3540-5005 (平日10:00~18:00) まで

ウ 本学に直接請求する場合

大学案内及び学生募集要項 (一般選抜, 総合型選抜 (教員養成特別入試, 自己推薦入試), 学校推薦型選抜 (一般, 地域指定))

- 各校の担当課・グループの窓口へお越しください。
ただし, 総合型選抜 (自己推薦入試) は岩見沢校教育支援グループの窓口にお越しください。

- 郵送を希望する場合 (ゆうメール)
封筒の表に「○○○○募集要項請求」と朱書きし (○○○○には希望する資料名を記入), あて先及び連絡先を明記した返信用封筒 [角形2号 (縦約33cm, 横約24cm) に返信用切手を貼付] を同封の上, 各校の担当課・グループ (下記) へ請求してください。
上記ア及びイとは料金が異なりますので, 詳しくは, 北海道教育大学ホームページ (<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/seikyu/>) をご覧ください。
- ゆうパック又は宅配便の受取人払 (料金着払) を希望する方は, 下記へ請求してください。
(請求する場合は, 住所・氏名・電話番号・希望する募集要項等をFAXでお知らせください。)

請求・問い合わせ先

修学校	郵便番号	所在地	担当	電話・FAX
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号	入試課	TEL 011-778-0274 FAX 011-778-8823
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	TEL 0166-59-1223 FAX 0166-59-1226
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番55号	教育支援グループ	TEL 0154-44-3230 FAX 0154-44-3227
函館校	040-8567	函館市八幡町1番2号	教育支援グループ	TEL 0138-44-4370 FAX 0138-44-4382
岩見沢校	068-8642	岩見沢市緑が丘2丁目34番地1	教育支援グループ	TEL 0126-32-1348 FAX 0126-32-0615

入学共通テストの利用教科・科目名

学部・学科等名	学力検査等の区分、日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等					
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	面接		配点合計				
札幌校 教員養成課程 教育学部	前期 2月25日・26日	国語 地理 公民 数学 理科 外国語	[6教科7科目又は8科目]	教科試験 国語、数学 から2教科 ※1	200	200	100	200	200	200	200	200	200	200	200	200	900	学校推薦型選抜(一般)		
			「国語」①	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	学校教育専攻	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	400	総合型選抜(教員養成)	
			「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①	「数Ⅰ・数A」①	特別支援教育専攻	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	400	特別入試
			「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学」、「地学」から②	言語・社会教育専攻	200													400	(編入)男女
			「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学」、「地学」から①	又は「物理」、「化学」、「生物学」、「地学」から①	理数教育専攻														400	社会人(費内)人私
			「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	生活創造教育専攻	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	400	(費内)人私
			又は	又は	()内の配点は選択教科														400	専攻を除く
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4														400	専攻
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4														400	追加合格
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4														400	
理学部	後期 3月12日	国語 地歴 公民 数学 理科 外国語	[6教科7科目又は8科目]	面接 ※2	200	100	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
			「国語」①	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査等	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	300		
			「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①	「数Ⅰ・数A」①	計	200	100	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	1200		
			「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学」、「地学」から②																
			「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学」、「地学」から①	又は「物理」、「化学」、「生物学」、「地学」から①																
			「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
			又は	又は	「6教科7科目又は8科目」															
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4															
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4															
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4															
生活創造教育専攻		国語 地歴 公民 数学 理科 外国語	[5教科7科目又は8科目]	面接 ※2	200	100	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
			「国語」①	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	個別学力検査等	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	(200)	300		
			「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①	「数Ⅰ・数A」①	計	200	100	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	1200		
			「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学」、「地学」から②																
			「物理基礎」、「化学基礎」、「生物学」、「地学」から①	又は「物理」、「化学」、「生物学」、「地学」から①																
			「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
			又は	又は	「5教科7科目又は8科目」															
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4															
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4															
			又は	又は	「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※4															

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等		
		教科	科目名等		試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計
札幌校 芸術体育教育専攻 教員養成課程 教育学部	前期 2月25日・26日	国語	「国語」① 〔6教科7科目又は8科目〕	教科試験 国語 ※1	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	900	学校推薦型選抜(一般) 総合型選抜(教員養成) 特別入試 特別選抜(韓国女子、社会人、私立外国人) (養護教育専攻を除く各専攻)	
		地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	芸術体育教育専攻 音楽、教科 ※1													
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①	英語、教科 ※1													
		数学	「数Ⅰ・数A」①	養護教育専攻													
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①	面接試験 ※2 芸術体育教育専攻 保健体育教育分野													
		外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	養護教育専攻													
		又は				◎大学入学共通テストの配点(900点) + 個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点											
		〔5教科7科目又は8科目〕				又は											
		国語	「国語」①	実技検査 ※3 芸術体育教育専攻	200	100	200	200	200	200	200	200	200	200	200		900
		地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」	図画工作・美術教育分野													
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①	音楽教育分野															
数学	「数Ⅰ・数A」①	保健体育教育分野															
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① の選択は認められません。同一名称を付した科目又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②	「学びの歴史と志望理由書」を 加点対象とし、最大20点を加 点する。 ※4															
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
〔6教科7科目又は8科目〕				◎大学入学共通テストの配点(900点) + 個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点													
国語	「国語」①	面接 ※2	200	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①	「学びの歴史と志望理由書」を 面接のための資料として活用 し、加点対象としない。 ※4															
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
数学	「数Ⅰ・数A」①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
〔5教科7科目又は8科目〕				又は													
国語	「国語」①		200	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
数学	「数Ⅰ・数A」①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
〔5教科7科目又は8科目〕				又は													
国語	「国語」①		200	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
数学	「数Ⅰ・数A」①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
〔5教科7科目又は8科目〕				又は													
国語	「国語」①		200	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
数学	「数Ⅰ・数A」①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																
〔5教科7科目又は8科目〕				又は													
国語	「国語」①		200	100	200	100	200	200	200	200	200	200	200	900			
地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①																
数学	「数Ⅰ・数A」①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 【個別学力検査等】欄
 ※1の教科試験の試験時間は各教科とも90分、出題範囲は次のとおりです。
 国語：国語総合(古文、漢文含む)から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。
 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
 英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
 ※2の面接は、面接官による受験者本人の志望理由書の活用についてを
 ※3の実技検査は、受験者本人の志望理由書について、20ページ(8)「志願者本人の記載する資料」の活用についてを
 ※4の加点対象は、英語です。
 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱いします。
 「英語」はリスニング100点+リーディング100点の合計200点です。
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ・個別学力検査等の外国語は英語です。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等			
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計	
旭川校 教員養成課程 教育学部	前期 2月25日	英語教育専攻	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①	教科試験 国語、数学、英語 ※1 から2教科 ()内の配点は選択教科 「学びの履歴と志望理由 書」を加点対象とし、最大 20点を加点する。 ※3	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200	100	200	200	200	200	900	学校推薦型 選抜(一般) 総合選抜 (教員養成 特別入試) 特別選抜 (編入女子) 教育発達 専攻、数学 教育専攻を 除く。社会 人、私費外 国人
			地歴	〔世界史B〕、「日本史B」,「地理B」から①		教育発達専攻	200			(200)						400		
			公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①		国語教育専攻	200				(200)						400	
			数学	〔数I・数A〕①		英語教育専攻	(200)				(200)						400	
			理科	〔数II・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から①		社会科教育専攻	200				(200)						400	
			外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①		数学教育専攻	(200)				(200)						400	
						生活・技術教育専攻	200				(200)						400	
							◎大学入学共通テストの配点(900点)+個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点											
							又は											
							〔5教科7科目又は8科目〕	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200	200				
英語教育専攻	後期 3月12日	数学教育専攻	国語	〔国語〕①	面談 ※2 「学びの履歴と志望理由 書」を面接のための資料と して活用し、加点対象とし ない。 ※3	大学入学共通テスト	200										900	
			地歴	〔世界史B〕,「日本史B」,「地理B」から①		個別学力検査								300	300			
			公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	100	200			300	1200		
			数学	〔数I・数A〕①														
			理科	〔数II・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から①														
			外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①														
							◎大学入学共通テストの配点(900点)+個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点											
							又は											
							〔5教科7科目又は8科目〕	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200				900
			生活・技術教育専攻	後期 3月12日		理科教育専攻	国語	〔国語〕①	面談 ※2 「学びの履歴と志望理由 書」を面接のための資料と して活用し、加点対象とし ない。 ※3	大学入学共通テスト	200							
地歴	〔世界史B〕,「日本史B」,「地理B」から①	個別学力検査												300	300			
公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①	計			200		100	100		200	100	200			300	1200		
数学	〔数I・数A〕①																	
理科	〔数II・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から① 〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から②																	
外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①																	
					◎大学入学共通テストの配点(900点)+個別学力検査等の配点(400点) 計1,300点													
					又は													
					〔5教科7科目又は8科目〕		大学入学共通テスト	200		100	100	200	100	200				900

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等		
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計
旭川校 教育員養成課程	前期 2月25日 26日 27日 ※4	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①	喜楽分野 実技(音楽) 面接 ※2 「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※3	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200				900	学校推薦型選抜(一般) 総合型選抜(教員養成) 特別選抜(福国子女) 専攻 教育学専攻を 除く各専攻、私費外国人)
		地歴	〔世界史B〕、「日本史B」,「地理B」から①		個別学力検査								300※5	100	400		
		公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	200			300	100	1300		
		数学	〔数Ⅰ・数A〕① 〔数Ⅱ・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から①		又は												
		理科	〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から①														
		外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①														
		国語	〔5教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①		又は	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900	
		地歴	〔世界史B〕,「日本史B」,「地理B」から①			個別学力検査								300※5	100	400	
		公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①			計	200	100	100	200	200			300	100	1300	
		数学	〔数Ⅰ・数A〕① 〔数Ⅱ・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から① 及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から②			大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900	
理科	〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から①		個別学力検査								200	200	400				
外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①		計	200	100	100	200	200			200	200	1300				
国語	〔5教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①	又は	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
地歴	〔世界史B〕,「日本史B」,「地理B」から①		個別学力検査								200	200	400				
公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	200			200	200	1300				
数学	〔数Ⅰ・数A〕① 〔数Ⅱ・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から① 及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から① 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から②		大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
理科	〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から①		個別学力検査								200	200	400				
外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①		計	200	100	100	200	200			200	200	1300				
国語	〔5教科7科目又は8科目〕 〔国語〕①	又は	大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
地歴	〔世界史B〕,「日本史B」,「地理B」から①		個別学力検査								200	200	400				
公民	〔現代社会〕,「倫理」,「政治・経済」,「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	200			200	200	1300				
数学	〔数Ⅰ・数A〕① 〔数Ⅱ・数B〕,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から① 及び「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から① 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から②		大学入学共通テスト	200	100	100	200	200					900				
理科	〔物理基礎〕,「化学基礎」,「生物基礎」,「地学基礎」から② 又は「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から①		個別学力検査								200	200	400				
外国語	〔英語(リスニングを含む)〕,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から①		計	200	100	100	200	200			200	200	1300				

入学共通テストの受験要する教科・科目について

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等		
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計
芸術・保健体育教育専攻 旭川校 教員養成課程	前期 2月25日・26日・27日 ※4	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①	保健体育分野 実技(保健体育)面接 ※2 「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※3	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200	100	300	900	学校推薦型選抜(一般)・総合型選抜(教員養成)特別選抜(精国子女専攻)教育学専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)専攻(専攻を除く)	
		地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①		個別学力検査												400
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	100	300	1300					
		数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①		又は												
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①		又は												
		外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①		又は												
					又は												
		国語	〔5教科7科目又は8科目〕 「国語」①		大学入学共通テスト	200	100	100	200	200	200	200	100	300	900		
		地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①		個別学力検査												400
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から①		計	200	100	100	200	200	200	200	100	300	1300		
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①	又は															
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②	又は															
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	又は															

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
・大学入学共通テストの受験要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。
【個別学力検査等】欄
※1の教科試験の試験時間は各教科とも90分、出題範囲は次のとおりです。
国語：国語総合(古文、漢文含む)から出題する。数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。
数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aは全範囲から出題する。英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
※2の面接は、口頭試問を含みます。
※3の「学びの履歴と志望理由書」については、20ページ(8)「志願者本人の記載する資料」の活用についてを参照してください。
【学力検査等の区分・日程】
※4 芸術・保健体育教育専攻の実技検査及び面接は、いずれかの1～2日間で実施されます。
なお、受験者数によって3日間におわたる場合があります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
「英語」は、リスニング100点+リーディング100点+リーディング100点の合計200点です。
(リーディング免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
・個別学力検査等の外国語は英語です。
※5は、ソルフェージュ(新曲視唱)60点、楽曲演奏240点(ピアノ、声楽、管楽器のうちから2つ選択、それぞれ120点)です。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等			
		教科	科目名等		試験の区分	国語	歴史	地理	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文		実技	面接	配点合計
地域学校教育 実践専攻 創設 教員養成課程 教育学部	前期 2月25日	国語	〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①	教科試験 国語 数学、英語から2教科 ※1 「学びの履歴と志望理由書」を加点対象とし、最大20点を加点する。 ※2	大学入学共通テスト	200	100	100	200	100	200	200				900		
		歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①		個別学力検査	(200)				(200)							400	
		地理	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①															
		数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①															
		理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①															
		外国語	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①															
		国語	〔5教科7科目又は8科目〕 「国語」①															
		地理	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①															
		公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①															
		数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①															
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
外国語	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
国語	〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①																	
歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①																	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①																	
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
外国語	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
国語	〔5教科7科目又は8科目〕 「国語」①																	
歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①																	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①																	
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
外国語	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
国語	〔6教科7科目又は8科目〕 「国語」①																	
歴史	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から①																	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から①																	
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
外国語	又は「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
 「英語」は、ライティング100点+リスニング100点の合計200点です。
 (リスニング免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ・個別学力検査等の外国語は英語です。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
 ・大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ※1の教科試験の試験時間は各教科とも90分。出題範囲は次のとおりです。
 国語：国語総合(古文、漢文含む)から出題する。数学Ⅱは「数Ⅰ」から出題する。
 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aは全範囲から出題する。数学Bは「ベクトル」から出題する。
 英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。
 ※2の「学びの履歴と志望理由書」については、20ページ(8)「志願者本人の記載する資料」の活用についてを参照してください。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	入学共通テストの利用教科・科目名		入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等					
	学科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計			
教育学部 国際地域学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学 国際協働学	前期 2月25日	[6教科6科目又は7科目] 〔国語〕① 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から① 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から① 「数I・数A」、「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	個別学力検査等 総合問題 ※1	200	100	100	100	100	400	200			1000	学校推薦型選抜(一般)特別選抜(帰国子女、社会人、私費外国人)追加合格				
			個別学力検査	200	100	100	100	100	400	200				200				
			計	200	100	100	100	100	100	400	200				1200			
			後期 3月12日	[6教科6科目又は7科目] 〔国語〕① 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から① 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から① 「数I・数A」、「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から① 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① 「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	面接 ※2													
			個別学力検査												200			
			計		200	100	100	100	100	100	400	200				200		
			個別学力検査															
			計		200	100	100	100	100	100	400	200				200		
			個別学力検査															
			計		200	100	100	100	100	100	400	200				200		

【入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。
 【個別学力検査等】欄
 ・「英語」は、リスニング100点+リスニング100点の合計200点を2倍し、400点満点に換算します。
 ※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。
 ※2の面接は、志願者数によって、3月13日に行う場合があります。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等							
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計					
国際地域学 教育学部	前期 2月25日	地域協働専攻 国際地域学 地域政策 グループ 学科	国語	〔6教科6科目又は7科目〕 〔国語〕①	総合問題 ※1	大学入学共通テスト	200	100	100	100	100	100	300				900	学校推薦型選抜、選抜特別選抜（帰国子女、社会人、私費外国人） 追加合格				
						個別学力検査						200					200					
						計	200	100	100	100	100	300					1100					
						後期 3月12日	〔6教科6科目又は7科目〕	面接 ※2	大学入学共通テスト	200	100	100	100	100	100	100	300					900
						個別学力検査													200	200		
						計			200	100	100	100	100	300					200	1100		
						国語			〔国語〕①													
						地歴			〔世界史B〕、〔日本史B〕、〔地理B〕から①													
						公民			〔現代社会〕、〔倫理〕、〔政治・経済〕、〔倫理、政治・経済〕から①													
						数学			〔数Ⅰ・数A〕、〔数Ⅱ・数B〕、〔簿記・会計〕、〔情報関係基礎〕から①													
理科	〔物理基礎〕、〔化学基礎〕、〔生物基礎〕、〔地学基礎〕から②又は〔物理〕、〔化学〕、〔生物〕、〔地学〕から①																					
外国語	〔英語（リスニングを含む）〕、〔ドイツ語〕、〔フランス語〕、〔中国語〕、〔韓国語〕から①																					

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

欄、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。

【個別学力検査等】欄

※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。

※2の面接は、志願者数によって、3月13日に行う場合があります。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

欄、大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱いします。

「英語」は、リスニング100点+リスニング100点の合計200点を1.5倍し、300点満点に換算します。

（リスニング免除者は、リスニング100点を3倍し、300点満点に換算します。）

「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点を1.5倍し、300点満点に換算します。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等			
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計	
教育学部 国際地域学 地域学 国際地域学 地域学 地域学	前期 2月25日	地域協働専攻 グループ	[5教科7科目又は8科目]		総合問題 ※1	200	100	200	200	200	300				1000	学校推薦型 選抜(一般) 特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人) 追加合格		
			国語	「国語」①	個別学力検査	200	100	200	200	200	300				200			
			地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」														
			公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」														
			数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①														
			理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②														
			外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①														
			国語	「国語」①		200	100	200	200	300								
			地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」														
			公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」														
数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																	
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
後期 3月12日			[5教科7科目又は8科目]		面接 ※2	200	100	200	200	300				1000				
国語	「国語」①	個別学力検査	200	100	200	200	200	300										
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」																	
数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																	
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	
国語	「国語」①		200	100	200	200	300											
地歴	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」																	
公民	「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」																	
数学	「数I・数A」① 「数II・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 及び「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から① (ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません) 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から②																	
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①																	

【入学共通テストの利用教科・科目名】欄
・入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のアに留意してください。
【個別学力検査等】欄
※1の総合問題の出題方針等は、学生募集要項で公表します。
※2の面接は、志願者数によって、3月13日に行う場合があります。

【入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄
・入学共通テストの外国語は、次のおり取扱いします。
「英語」は、リスニング100点+リスニング100点の合計200点を1.5倍し、300点満点に換算します。
(リスニング免除者は、リスニング100点を3倍し、300点満点に換算します。)
「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点を1.5倍し、300点満点に換算します。

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等	入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等				
		教科	科目名等		試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技		面接	配点合計		
国際地域学部 教育学部	前期 2月25日	地域教育専攻 国際地域学科	[6教科7科目又は8科目]		小論文 ※1	入学共通テスト	200	100	100	200	100	200				900	学校推薦型選抜(特選) (特選選抜) (韓国子女、社会人、私費外国人) 追加合格		
			国語	「国語」①		個別学力検査										400			
			地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」 から①		計	200	100	100	200						400			
			公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①															
			数学	「数I・数A」①															
			理科	「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から① 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①															
			外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①															
			後期 3月12日			[6教科7科目又は8科目]		面談 ※2 「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※3	入学共通テスト	200	100	100	200	100	200				900
			国語	「国語」①		個別学力検査													300
			地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」 から①		計	200		100	100	200								300
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理、政治・経済」から①																		
数学	「数I・数A」①																		
理科	「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から① 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①																		
外国語	「英語(リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①																		

【入学共通テストの利用教科・科目名】欄
・入学共通テストの受験を要する教科・科目については、18ページの(7)のAに留意してください。
【個別学力検査等】欄
・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱いします。
「英語」は、リーディング100点+リスニング100点の合計200点です。
「英語」免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。
「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。

【個別学力検査等】欄
・「学びの履歴と志望理由書」を面接のための資料として活用し、加点対象としない。 ※3

入学選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等	
		教科	科目名等	実技・面接 ※1	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接		配点合計
芸術・スポーツ専攻 岩見沢校 教育学部 文化学科	前期 2月25日・26日・27日	国語	〔5教科5科目又は6科目〕 「国語」①	実技・面接 ※1	大学入学共通テスト	200	100	100	100	100	200					700	総合型選抜 (自己推薦 入試)選抜 特別選抜 (社会人、 私費外国人) 追加合格
						地歴	現代社会, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」					350	150	500			
	後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	面接 ※1	大学入学共通テスト	200	100	100	100	100	200					700	追加合格
						理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①					700	700				
	前期 2月25日・26日・27日	国語	〔3教科3科目又は4科目〕 「国語」①	実技等	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	学校推薦型 選抜(一般) 特別選抜 (私費外国 人) 追加合格	
						地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」					1000※A	1000				
	後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	実技 面接	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格	
						理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①					800※B	200				
	前期 2月25日・26日	国語	〔3教科3科目又は4科目〕 「国語」①	実技	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	総合型選抜 (自己推薦 入試)選抜 特別選抜 (私費外国 人) 追加合格	
						地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」					1000※C	1000				
後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	実技 面接	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①					800	200					
前期 2月25日・26日	国語	〔3教科3科目又は4科目〕 「国語」①	実技	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」					1000	1000					
後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	実技 面接	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①					300※D	200					
前期 2月25日・26日	国語	〔3教科3科目又は4科目〕 「国語」①	実技	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」					1000	1000					
後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	実技 面接	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①					300	200					
前期 2月25日・26日	国語	〔3教科3科目又は4科目〕 「国語」①	実技	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」					1000	1000					
後期 3月12日・13日	数学	「数I・数A」, 「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	実技 面接	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					500	追加合格		
					理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①					300	200					

入学者選抜の実施教科・科目・配点等

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										特別の選抜方法等		
		教科	科目名等	試験の区分		国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	実技	面接		配点合計	
				大学入学共通テスト	個別学力検査													
教育学部 スポーツ文化専攻 岩見沢校 スポーツ文化専攻コース	前期 2月25・26・27日	国語	〔5教科5科目又は6科目〕 「国語」①	実技 面接	※2	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					700	総合型選抜 (自己推薦 入試)	
						個別学力検査												
	公民	現代社会、「倫理」、「政治・経済」から①	200	100	100	100	200								1500			
	数学	「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①	200	100	100	100	200											
	理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																
	外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	200	100	100	100	200											
	後期 3月12・13日	国語	〔5教科5科目又は6科目〕 「国語」①	実技 面接	※3	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					700	総合型選抜 (自己推薦 入試)	
	個別学力検査																	特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人)
	公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から①	200	100	100	100	200											
	数学	「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																	
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	200	100	100	100	200												
後期 3月12・13日	国語	〔5教科5科目又は6科目〕 「国語」①	実技 面接	※3 ※4	大学入学共通テスト	200	100	100	100	200					700	総合型選抜 (自己推薦 入試)		
個別学力検査																	特別選抜 (帰国子女、 社会人、私 費外国人)	
公民	「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」から①	200	100	100	100	200												
数学	「数Ⅰ・数A」、「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から①																	
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から② 又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から①																	
外国語	「英語(リスニングを含む)」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から①	200	100	100	100	200												

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
 ・大学入学共通テストの外国語は、次のとおり取扱います。
 「英語」は、リーディング100点+リスニング100点の合計200点です。
 (リスニング免除者は、リーディング100点を2倍し、200点満点に換算します。)
 「英語」以外の外国語科目は、筆記試験200点満点とします。
 ※Aは、コースごとに次の配点となります。
 ※Bは、基礎運動能力検査です。
 ※Cは、基礎運動能力検査です。
 ※Dは、アウトドア・ライフワークスの後期の面接は、口頭試問を含みます。
 ※1の面接は口頭試問を含みます。
 ※2は、総合運動能力検査です。
 ※3は、基礎運動能力検査です。
 ※4 アウトドア・ライフワークスの後期の面接は、口頭試問を含みます。
 声楽コース：ソルフェージュ200点、主実技800点
 鍵盤楽器コース：ソルフェージュ200点、主実技600点、副実技200点
 作曲コース：ソルフェージュ200点、主実技600点、副実技200点
 管弦打楽器コース：ソルフェージュ200点、主実技600点、副実技200点
 音楽教育・音楽文化コース：ソルフェージュ200点、主実技等800点
 ※Aは、ソルフェージュ200点、主実技等800点
 ※Bは、構成着彩600点、デッサン400点
 ※C 実技：構成着彩600点、デッサン400点
 ※D 実技：デッサン300点

実技検査等の内容（一般選抜：札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野（前期日程）

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズは、B3とする）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む）
- ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」。）
- ・静物2（果物または野菜。）

※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野（前期日程）

検 査 科 目
<p>1 歌唱（全員）</p> <p>以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも<u>2番まで</u>歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調</p> <p>2 器楽演奏（全員）</p> <p>(1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1）</p> <p>以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも<u>1番のみ</u>演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「赤とんぼ」……………三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 「早春賦」……………吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 「夏の思い出」……………江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 「花」……………武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 「花の街」……………江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ヘ長調 「浜辺の歌」……………林 古溪作詞／成田為三作曲：ヘ長調</p> <p>(2) ピアノ（注2）</p> <p>J. S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、<u>任意の1曲</u>を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>（注1）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。</p> <p>（注2）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（※上靴を持参すること）</p>

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野（前期日程）

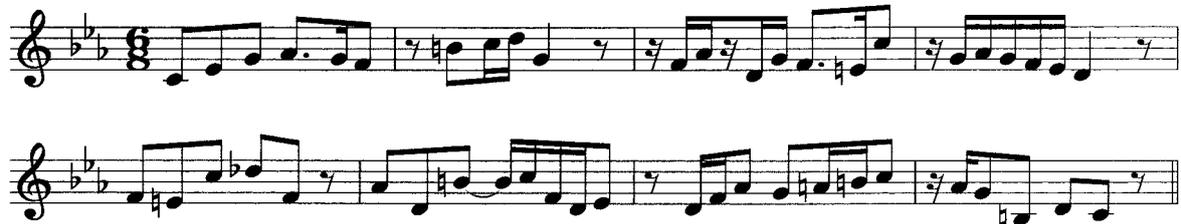
以下の3領域からそれぞれ1種目（計3種目）を課す。

領 域		検 査 科 目		実 施 法
1	器械運動	①マット運動 ②鉄棒		左記①もしくは②より1種目を選択
2	球 技	ゴール型	①バスケットボール ②サッカー	左記①～⑥より1種目を選択
		ネット型	③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス	
		ベースボール型	⑥ソフトボール	
3	陸上競技	ハードル走		全受験生必須

※全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

実技検査等の内容（一般選抜：旭川校）

1 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野（前期日程）

検 査 科 目	
1	<p>ソルフェージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》</p> 
2	<p>楽曲演奏 ピアノ、声楽、管楽器のうち、<u>いずれか二つ</u>を選んで演奏すること。 なお、暗譜の必要はない。</p> <p>○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ、ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。</p> <p>○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲、イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し、合計2曲を演奏すること。なお、楽曲の調性は自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 滝 廉太郎（2番まで） 早春賦 中田 章（2番まで） 浜辺の歌 成田 為三（2番まで） さびしいカシの木（「愛する歌」より） 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all' idol mio Cesti Lasciar d' amarti Gasparini Caro mio ben Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich Beethoven Heidenröslein Schubert</p>

○管楽器（注2）

任意に選択した楽曲1曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。

（注1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

（注2）管楽器は、次の範囲とする。

フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

（ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）

（注：上靴を持参のこと。）

2 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－美術分野（前期日程）

検 査 科 目
素 描 鉛筆による素描（3時間で行う）。モチーフは静物。用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。 ※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

3 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野（前期日程）

検 査 科 目
日本スポーツ協会策定の運動適正テスト（立ち幅とび, 上体起こし, 腕立伏臥腕屈伸, 時間往復走, 5分間走）を実施する。

実技検査等の内容（一般選抜：岩見沢校）

1 芸術・スポーツ文化学科－芸術・スポーツビジネス専攻（前期日程）

検 査 科 目
<p>・アイデア・プラン 2時間</p> <p>※アイデア・プラン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日示されたテーマから課題を読み解き、芸術やスポーツを活用した解決の方策を考えるものである。芸術・スポーツのビジネス研究及び文化振興への関心度、創造性、企画・運営に必要な問題発見・課題解決能力（発想・思考・情報活用・判断・表現・言語・構成）をはかる。 ・当日は課題解決を考える上で必要な項目が記載された用紙に解答する。 ・筆記用具は、鉛筆・シャープペンシル、消しゴム、ボールペン、色鉛筆、水性・油性のマーキングペン、定規類を使用可能とする。

2 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻（前期日程）

検 査 科 目

1 ソルフェージュ（全員）

- (1) 聴音《8小節程度の単旋律と4声和音》
- (2) 新曲視唱（与えられた旋律の視唱）
- (3) 楽典の音程、拍子、調、音階、楽語等に関する筆記問題

2 第一志望コースの実技検査等（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）

課題曲以外を演奏した場合は欠格になる。併願する場合は、下記「3 併願する場合の実技検査等」を参照すること。

(1) 声楽コース

ア 課題曲

下記に示す8曲の中から、任意の1曲を選択し、暗譜で歌唱すること。

「イタリア歌曲」から

- Vaga luna, che inargenti Bellini
 Lasciar d' amarti Gasparini
 Vergin, tutto amor Durante
 Nel cor più non mi sento Paisiello

「ドイツ歌曲」から

- Ich liebe dich Beethoven
 Frühlingsglaube Schubert
 Die Lotosblume Schumann
 Das Veilchen Mozart

（注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。調は任意とする。

イ 自由曲

上記に示した8曲以外の曲で、任意に選択した1曲を暗譜で歌唱すること。なお、一般的に曲集などでレチタティーヴォが含まれる曲、また、ダ・カーポ・アリアはカットしないこと。

（注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。また、試験監督の指示により演奏箇所を指定することがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

ウ 副実技

下記の副実技A又はBのいずれか一つを選択すること。

副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。

副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）

(2) 鍵盤楽器コース

次のアとイの楽曲を暗譜で演奏すること。（くり返しはしない。アはA・Bから選択する。）

（注）副実技は課さない。

ア A：J. S. バッハ作曲—平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻から任意の1曲（プレリュードとフーガ）

B：ショパン作曲—エチュード、作品10と作品25から任意の1曲（ただし、作品10-3、10-6、25-7を除く。）

イ 任意の1曲。（上記のA・Bを除く。）ソナタであれば一（ひと）楽章。

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

(3) 作曲コース

ア 和声ソプラノ課題（非和声音と転調を含む。）

和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）

イ 自作の作品提出

（注）・作品の種類、大きさ及び曲数は問わない。

・作品の提出は楽譜によるものとする。音源等があれば提出してもよい。

・作品は、入学志願票とともに提出すること。

ウ 口頭試問（提出作品についての質問）

エ 副実技

下記の副実技A～Cのいずれか一つを選択すること。

副実技A：ピアノで任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。繰り返しはしない。

副実技B：いずれかの管弦打楽器で任意に選択した楽曲（エチュードでもよい。）1曲を暗譜で演奏すること。（伴奏なし。）

副実技C：任意に選択した楽曲1曲を暗譜で歌唱すること。

（注）選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

(4) 管弦打楽器コース ※ ①～③の実技検査は、全て伴奏なしで行う。

① 木管楽器・金管楽器

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

（注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。

ア 音階 すべての管楽器は、譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。

なお管楽器のアーティキュレーションは、スタカート、テヌート、レガートから当日指定する。（譜例は、47ページの譜例集①による。）

イ 下記の指定したエチュード3曲の中から当日1曲を指定する。（全て暗譜とする。）

・フルート E. Köhler : 12 Medium Difficult Exercises for the Flute から no.1 no.5 no.8 (版は自由)

・オーボエ L. Wiedemann : 45 Etüden für Oboe から no.9 no.28 no.29 (版は自由)

・クラリネット C. Rose : 32 Etudes から no.1 no.7 no.9 (Leduc版)

・サクソフォーン M. Mule : 48 Etudes pour tous Les Saxophones de FERLING から no.1 no.5 no.17 (Leduc版)

・ファゴット J. Weissenborn : Studies for Bassoon op.8 vol. II から no.4 no.8 no.15 (版は自由)

・ホルン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for French Horn から no.22 no.28 no.30 (版は自由)

・トランペット C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trumpet から no.24 no.26 no.30 (版は自由)

・トロンボーン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone から no.19 no.26 no.28 (版は自由)

・バストロンボーン C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba から no.16 no.24 no.26 (Robert King版)

・ユーフォニアム C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Trombone から no.19 no.24 no.26 (版は自由)

・テューバ C. Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba から no.19 no.24 no.31 (Robert King版)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲－インヴェンションとシンフォニア

② 弦楽器

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。

（注）ヴァイオリン志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は、志願票の楽器名はヴァイオリンと記載し、ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。

ア 音階（簡易な初見視奏を含む。）

ヴァイオリンは、音階Carl Flesch : Scale Systemからニ長調第5番又はロ短調第5番のどちらかを当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は、ハ長調第5番に準ずること。

ヴァイオリン、チェロ、コントラバスは、#・b二つまでの長調、短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は47・48ページの譜例集②③④による。）

イ 下記のエチュードの中から任意の一曲を選択し暗譜で演奏する。

- ・ヴァイオリン P. Rode: 24 Caprices for solo Violin
N. Paganini: 24 Caprices op.1
- ・ヴィオラ B. Campagnoli: 41 Caprices op.22
- ・チェロ J. L. Duport: 21 Etudes for Violoncello
- ・コントラバス F. Simandl: 30 Etudes for the String Bass (no.1~no.10)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。(エチュードは除く。)

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲—インヴェンションとシンフォニア

③ 打楽器 (小太鼓, マリンバの中から一つを選択)

(注) 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。

(注) 小太鼓は各自持参すること。ただし, マリンバ (4 オクターブ) は, 本学で楽器を用意する。

ア 基礎課題

- ・小太鼓: 基礎打ち 1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち, 7つ打ち, 9つ打ち, ロール打ち (pp < ff > pp) の中から当日指定する。
- ・マリンバ: 長調全調の音階を譜例に従い, 暗譜で演奏すること。調は当日指定する。(譜例は39ページの譜例集⑤による。)

イ 下記の指定したエチュード3曲の中から当日1曲を指定する。(暗譜で演奏すること。)

- ・小太鼓 Anthony J. Cirone: Portraits in Rhythm から
・ 50 Studies for Snare Drum から 1, 3, 13
- ・マリンバ M. Goldenberg: Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone
 - ・ I (p.62)
 - ・ II (p.62)
 - ・ III (p.63)

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。(エチュードは除く。)

エ 副実技 ピアノで以下の楽曲から任意の1曲を選んで暗譜で演奏すること。

J. S. バッハ作曲—インヴェンションとシンフォニア

(5) 音楽教育・音楽文化コース

(注) 副実技は課さない。

ア 音楽に関する基礎的試験: 小学校, 中学校, 高等学校の音楽の教科書(「高校音楽Ⅲ」まで)に出てくる音楽に関する知識及び理解を問う問題。なお, 楽典に関しては除く。

イ 次の a, b いずれかを選択

a ピアノによる自由曲の暗譜での演奏

注: ①ソナタであれば, 一(ひと)楽章を演奏すること。

②自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は, 楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお, 弾き語りは, ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器, 民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。

③入学志願票に, 自由曲の曲名, 作曲者名を記入すること。

④試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが, 志願者の評価に不利になるものではない。

b 自己表現 (10分以内): 音楽文化に関するプレゼンテーション又はダンス等の身体表現を含む

注: ①入学志願票提出時に, 自己表現計画書 (様式任意) を提出すること。

②プレゼンテーションについては, パソコンも含めて, 各自必要なものは全て持参すること。また, データを印刷した紙媒体資料 (三部) も持参すること。なお, 試験当日は, 学内でのインターネットの利用は不可とする。

③身体表現については, 9m×9mのフローリングの表現スペース及びパソコン音量増幅用スピーカー, CDプレイヤーは大学で用意する。その他は各自準備すること。

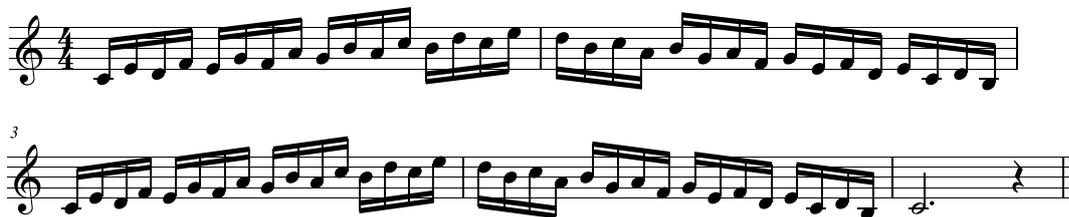
なお, 更衣室が必要な場合は, 出願時に申し出ること。

3 併願する場合の実技検査の受験方法

- (1) 声楽コースと鍵盤楽器コースを併願する場合
 声 楽 コ ー ス：上記2(1)声楽コースの試験ア～ウを受験すること。
 鍵盤楽器コース：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。
- (2) 鍵盤楽器コースと作曲コースを併願する場合
 鍵盤楽器コース：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。
 作 曲 コ ー ス：上記2(3)作曲コースの試験ア～ウを受験すること。
- (3) 鍵盤楽器コースを第一志望とし、音楽教育・音楽文化コースを併願する場合
 鍵 盤 楽 器 コ ー ス：上記2(2)鍵盤楽器コースの試験ア及びイを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コース：上記2(5)音楽教育・音楽文化コースの試験ア及びイを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コースの試験イのaの①と、鍵盤楽器コースの試験ア及びイの演奏曲目は同じでも構わない。
- (4) 作曲コースと管弦打楽器コースを併願する場合
 作 曲 コ ー ス：上記2(3)作曲コースの試験ア～ウを受験すること。
 管弦打楽器コース：上記2(4)管弦打楽器コース①～③の試験ア～エを受験すること。
- (5) 管弦打楽器コースを第一志望とし、音楽教育・音楽文化コースを併願する場合
 管 弦 打 楽 器 コ ー ス：上記2(4)管弦打楽器コース①～③の実技検査ア～エを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コース：上記2(5)音楽教育・音楽文化コースの実技検査ア及びイを受験すること。
 音楽教育・音楽文化コースの試験イのaの①と、管弦打楽器コースの試験エの演奏曲目は同じでも構わない。

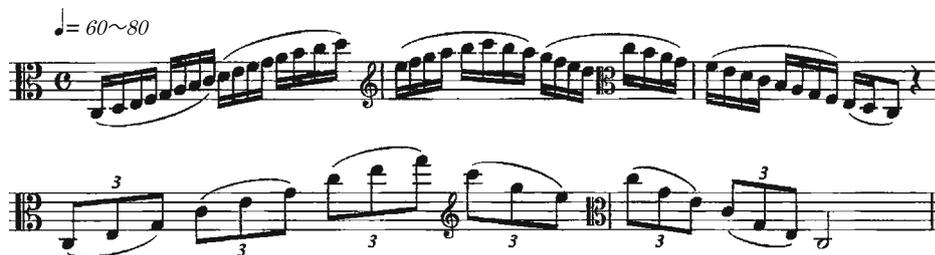
《管楽器、弦楽器及び打楽器の譜例》

①木管楽器・金管楽器



初めから終わりまで一息で演奏すること。
 ダイナミクス及びテンポは自由。

②ヴァイオラ



③チェロ

♩ = 60~80

Two staves of musical notation for Cello. The first staff is in 6/8 time and contains a complex melodic line with many sixteenth notes and slurs. The second staff is in 3/4 time and features a bass line with several triplet markings (indicated by a '3' over the notes).

④コントラバス

♩ = 50~60

Two staves of musical notation for Contrabass. The first staff is in 6/8 time with a steady eighth-note bass line. The second staff is in 3/4 time, continuing the bass line with some rests and a final dotted half note.

⑤マリンバ

♩ = 100~132

Two grand staff systems of musical notation for Marimba. The first system is in 6/8 time and shows a rhythmic pattern of eighth notes in both hands. The second system is in 3/4 time and continues the rhythmic pattern, ending with a double bar line and repeat signs.

3 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻（後期日程）

検 査 科 目
<p>1 ソルフェージュ（全員）</p> <p>(1) 単旋律の聴音（8小節程度）</p> <p>(2) 新曲視唱（与えられた旋律の視唱）</p> <p>2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース 自由曲 任意に選択した2曲を提出し、暗譜で歌唱すること。（演奏時間は1曲につき3分以内の目途とする。） （注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。 ソナタであれば一（ひと）楽章。（繰り返しはしない。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(3) 作曲コース ア モチーフを与えての任意の編成、任意の様式による作曲。 試験所要時間3時間、試験中はピアノが与えられる。 イ 和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）</p> <p>(4) 管弦打楽器コース</p> <p>① 木管楽器・金管楽器 ア 音階 すべての管楽器は、譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。 なお管楽器のアーティキュレーションは、スタカート、テヌート、レガートから当日指定する。（譜例は、47ページの譜例集①による） イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。 （注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。</p> <p>② 弦楽器 ア 音階 ヴァイオリンは、音階Carl Flesch : Scale Systemからニ長調第5番又はロ短調第5番のどちらかを当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は、ハ長調第5番に準ずること。 ヴィオラ、チェロ、コントラバスは、#・b二つまでの長調、短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は47・48ページの譜例集②、③、④による。） イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが、志願者の評価に不利になるものではない。 （注）ヴィオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は、志願票の楽器名はヴィオラと記載し、ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。</p>

③ 打楽器（小太鼓，マリンバの中から一つを選択）

ア 基礎課題

- ・小太鼓： 基礎打ち 1つ打ち，2つ打ち，5つ打ち，7つ打ち，9つ打ち，ロール打ち（pp < ff > pp）の中から当日指定する。
- ・マリンバ： 長調全調の音階を譜例に従い，暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は48ページの譜例集⑤による。）

イ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

（注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

（注）小太鼓は各自持参すること。ただし，マリンバ（4オクターブ）は，本学で楽器を用意する。

※ ①～③の主実技試験は，全て伴奏なしで行う。

(5) 音楽教育・音楽文化コース

- ・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ，声楽，和楽器，民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。）

注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお，大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。

②声楽の場合は，伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

③声楽以外は独奏とする。

④ピアノの場合，ソナタであれば，一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。

⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は，楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお，弾き語りは，ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器，民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認める。

⑥入学志願票に，曲名，作曲者名を記入すること。

⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。

4 芸術・スポーツ文化学科—美術文化専攻（前期日程）

◇検査科目

検 査 科 目	時 間
構 成 着 彩	6 時間
デ ッ サ ン	5 時間

5 芸術・スポーツ文化学科—美術文化専攻（後期日程）

◇検査科目

検 査 科 目	時 間
デ ッ サ ン	3 時間
面 接	15分

6 芸術・スポーツ文化学科—スポーツ文化専攻（前期日程・後期日程）

1 実技1 基礎運動能力検査

検 査 科 目
ボール投げ : バasketボールを、頭上を通過させながら、前方に両手で投げる。 連続交互跳び : 立ち5段跳びを行う。 方向変換走 : 1辺6mの正方形の頂点間を、方向を変えながら走る。

2 実技2 総合運動能力検査

検 査 科 目	
必修種目 (必須)	器械運動 (マット運動, 鉄棒運動) 陸上競技 (持久走か跳躍を選択)
選択種目 (1種目選択)	サッカー, バasketボール, ハンドボール, バレーボール, 硬式テニス, バドミントン, 硬式野球, ソフトボール, 剣道, スキー競技 (アルペンスキー), スキー競技 (クロスカン트리スキー)

総合型選抜（教員養成特別入試）

実施校等	教員養成課程 — 札幌校 — 全専攻
募集人員	若干人
出願要件	<p>令和6年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教職を志望する強い意欲を持つ者 2 令和6年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者 3 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（志望理由書及び調査書）による第一次検査を実施します。選考結果は、令和5年10月4日（水）発送で本人に通知します。</p> <p>◎第二次検査 ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接 ※ 芸術体育教育専攻音楽教育分野又は保健体育教育分野を希望する場合は、①、②に加えて実技検査を実施します。</p> <p>◎大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので28・29ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。)</p>
出願期間	令和5年9月13日（水）～9月20日（水）
選抜期日 （第二次検査）	令和5年10月28日（土）及び10月29日（日）
合格発表日	令和6年2月13日（火）
その他	

総合型選抜（教員養成特別入試）

実施校等	教員養成課程 — 旭川校 — 全専攻
募集人員	各専攻（分野）別に若干人
出願要件	<p>令和6年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教職を志望する強い意欲を持つ者 2 令和6年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者 3 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（志望理由書及び調査書）による第一次検査を実施します。選考結果は、令和5年10月4日（水）発送で本人に通知します。</p> <p>◎第二次検査 ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接（口頭試問を含む。） ③ 実技検査（必要とする専攻・分野のみ。）</p> <p>◎大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので30～32ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。)</p>
出願期間	令和5年9月13日（水）～9月20日（水）
選抜期日 （第二次検査）	令和5年10月28日（土）及び10月29日（日）
合格発表日	令和6年2月13日（火）
その他	

総合型選抜（教員養成特別入試）

実施校等	教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻
募集人員	若干人
出願要件	<p>令和6年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教職を志望する強い意欲を持つ者 2 令和6年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者 3 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（志望理由書及び調査書）による第一次検査を実施します。選考結果は、令和5年10月4日（水）発送で本人に通知します。</p> <p>◎第二次検査 ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接</p> <p>◎大学入学共通テスト（受験を要する教科・科目は、本学教員養成課程一般選抜（前期・後期）と同じですので33ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。)</p>
出願期間	令和5年9月13日（水）～9月20日（水）
選抜期日 （第二次検査）	令和5年10月28日（土）
合格発表日	令和6年2月13日（火）
その他	

総合型選抜（自己推薦入試）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 芸術・スポーツビジネス専攻
募集人員	芸術・スポーツ文化学科 — 芸術・スポーツビジネス専攻 4人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。
出願要件	高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和5年度途中で、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。 1 芸術・スポーツビジネス分野に適した資質を有し、芸術・スポーツ活動展開に意欲と情熱を持つ者 2 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	「自己推薦書」、「調査書」、「学修計画書」、「面接（口頭試問及び「学修計画書」に基づくプレゼンテーションを含む。）」により総合的に判定する。 ○自己推薦書 ・自己推薦書は「志望動機」、「課外活動・社会活動の実績」、「資格、入賞、特技」を記述し、自己を推薦する内容であること。 ・本学所定用紙に記入し、出願書類提出時に提出すること。 ○学修計画書 ・学修計画書は「興味・関心のある文化芸術・スポーツ文化に関する国際的なビジネス」、「卒業後の展望」、「卒業後の展望を実現するために学びたい科目・演習及び、自らの成長を促す課外自主活動の計画」を記述すること。 ・本学所定用紙に記入し、出願書類提出時に提出すること。 ○面接（口頭試問及び「学修計画書」に基づくプレゼンテーションを含む。） プレゼンテーション（発表10分以内、準備5分程度）を行った後に個人面接（30分程度）を行う。時間は合計で約45分とする。 ・プレゼンテーションの内容は、学修計画書に基づいて具体的に発表することとし、形式は自由とする。 ・プレゼンテーションについては、パソコンを含めて、各自必要なものは全て当日持参すること。 【パソコンを使用する場合】 ・パソコン自体のトラブルに備えて、USBメモリにデータを保存し持参すること。 ・プロジェクター、延長コード、HDMIケーブル及びアナログRGBケーブルは大学で用意する。 ・インターネット環境を利用したプレゼンテーションは認めない。
出願期間	令和5年10月13日（金）～10月20日（金）
選抜期日	令和5年11月25日（土）～11月26日（日）
合格発表日	令和5年12月8日（金）
その他	

総合型選抜（自己推薦入試）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 美術文化専攻
募集人員	芸術・スポーツ文化学科－美術文化専攻 14人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加え。
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は学校教育法施行規則第150条の規程により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 美術分野に適した資質を有し、地域の芸術・文化の向上に意欲と情熱を持つ者 2 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>「自己推薦書」、「調査書」、「実技検査又は小論文」、「ポートフォリオ」及び「面接（口頭試問を含む）」により、総合的に判定する。</p> <p>○自己推薦書（本学所定用紙） 自己推薦書には、本専攻を志望した理由と、入学後に具体的に学びたい内容等を記述し、自己を推薦する内容であること。</p> <p>○実技検査又は小論文 デッサン（3時間）、書【臨書】（3時間）、小論文（2時間）より1つ選択する。 ※上記試験科目は、入学後の研究室への所属を保証するものではない。</p> <p>○ポートフォリオ〔作品ファイル〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載作品のジャンルは問わない。 ・掲載作品数は20点以内とすること（ページ数は問わない）。 ・作品には通し番号を付すこと。 ・作品の写真を掲載する場合はカラーでキャビネ判以上の大きさにすること。 ・写真はプリンター印刷でも構わないが、その際は写真プリント用紙を使用すること（普通紙は不可）。 ・写真のそれぞれに「題名」、「寸法」、「素材」、「技法」、「作品の解説」等を明記すること。グループ制作の場合は、自分の関わり方について触れること。 ・ファイルの大きさはA3までとし、一冊にすること（形式は問わない）。 ・ポートフォリオに映像資料をつける場合は、指定のフォーマット（H. 264コーデックで圧縮されたMOV、MP4）のデータを収めたUSBメモリかDVD（データ用）1点を添付すること。また、その映像資料の作品内容（内容を解説する文章、制作担当、写真、制作年や再生時間等の情報）も必ずポートフォリオに載せること。 ・ホームページやコンピュータゲームなどデジタルコンテンツの場合は、ポートフォリオにその内容がわかるように図説したものを含めること。 ・作品だけではなく、美術に関わる特記する活動があれば、含めてもかまわない。 ・本学所定の用紙により、ポートフォリオの掲載作品が志願者本人の作成したものであることの証明書（志願者以外の第三者が証明したもの。）をポートフォリオに添付し、提出すること。

選 抜 方 法 等	<p>○面接〔口頭試問を含む〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接時間は20分とする。(5～10分程度のプレゼンテーションを含む。) ・自己作品2点以内を持ち込みの上、面接を行う。 ・自己作品の種類は問わないが、一度に一人で運べる大きさとする。 ・映像やデジタルコンテンツ作品を含む場合は、必要な機材(パソコン等)を各自持参のこと。 ・ポートフォリオに記載していない自己作品には、その作品が本人の作成したものであることの証明書(第三者が証明したもの)を添付すること。(様式任意)
出 願 期 間	令和5年10月13日(金)～10月20日(金)
選 抜 期 日	令和5年11月25日(土)～11月26日(日)
合 格 発 表 日	令和5年12月8日(金)
そ の 他	

総合型選抜（自己推薦入試）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — スポーツ文化専攻
募集人員	芸術・スポーツ文化学科 — スポーツ文化専攻 — スポーツ・コーチング科学コース 18名 芸術・スポーツ文化学科 — スポーツ文化専攻 — アウトドア・ライフコース 2名
出願要件	<p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和6年3月卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）若しくは単位制による課程（単位制高等学校規則に該当する者）により令和5年度途中で、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ分野に適した資質を有し、スポーツ文化の普及およびスポーツ活動による地域活性化に意欲と情熱を持つ者 2 合格した場合、入学を確約できる者 3 志望コースの要件に該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・コーチング科学コース スポーツに関する優れた実績を有する者 ・アウトドア・ライフコース 自然体験活動、野外教育、環境教育、アウトドア活動に関する優れた実績を有する者
選抜方法等	<p>・<u>スポーツ・コーチング科学コース</u> 「自己推薦書」、「調査書」、「スポーツに関する活動実績書（競技成績を含む。）」、「小論文」及び「面接（口頭試問を含む。）」により総合的に判定する。</p> <p>※自己推薦書（本学所定用紙） 自己推薦書は、「志望動機」、「スポーツ科学を応用したトレーニングや指導の活動実績、または今後の実践計画」、「スポーツ活動による地域活性化の可能性」等を記述し、自己を推薦する内容であること。</p> <p>※スポーツに関する活動実績書（本学所定用紙） 高等学校入学以降の活動・競技実績について、(1)国際大会、(2)全国大会、(3)それ以外の大会別に、最も優れた実績を各1件まで志願者本人が直筆で詳細に説明すること。団体競技においては、自己が試合に出場したか否かを明記すること。</p> <p>※スポーツに関する活動実績を証明する書類（本学所定用紙） 「活動実績書」に記載した活動・競技実績の中で、志願者が優れたと判断する2件以内を証明する書類（コピー）を添付すること。また、団体競技においては、その書類で自己が試合に出場したか否かを証明できること。3件以上の実績に関する資料を添付した場合には、評価しない。</p> <p>例) 表彰状、公式記録、新聞記事、専門雑誌の記事、指導者による証明書等（指導者による証明書の場合は、指導者の氏名、所属、受験生との関係を明記し、指導者が署名・捺印すること。）</p> <p>本学所定用紙「証明書等貼付用紙」に、縮小コピー等で整理して貼付すること。重ねたり、折りたたんだりして、貼付しないようにすること。</p>

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>・アウトドア・ライフコース</p> <p>「自己推薦書」, 「調査書」, 「自然体験活動, 野外教育, 環境教育, アウトドア活動に関する活動歴」, 「小論文」及び「面接（口頭試問を含む）」により総合的に判定する。</p> <p>※自己推薦書（本学所定用紙） 自己推薦書は, 「志望動機」, 「自然体験活動, 野外教育, 環境教育, アウトドア活動に関する優れた実績」について具体的に内容を述べること。また大学入学後, それらをどのように発展させる計画か述べ, 自己を推薦する内容であること。</p> <p>※自然体験活動, 野外教育, 環境教育, アウトドア活動に関する活動歴（本学所定用紙） 志願者本人が直筆で詳細に説明し, 本人以外で内容を証明できる成人が所定の欄に署名・捺印すること。</p> <p>※自然体験活動, 野外教育, 環境教育, アウトドア活動に関する資格がある場合は, それを証明する書類のコピーを添付すること。 例) 団体発行の資格証, 指導者による証明書等 (指導者による証明書の場合は, 指導者の氏名, 所属, 受験生との関係を明記し, 指導者が署名・捺印すること。) 本学所定用紙「証明書等貼付用紙」に, 縮小コピー等で整理して貼付すること。重ねたり, 折りたたんだりして, 貼付しないようにすること。</p> <p>○小論文（両コース共通） ・時間 90分 ・評価基準 設問に対する理解力, 論理構成力, 表現力等を総合的に評価する。</p> <p>○面接（口頭試問を含む。） スポーツ・コーチング科学コース ・個人面接 ・試験時間 15分程度</p> <p>アウトドア・ライフコース ・個人面接 ・試験時間 30分程度</p>
<p>出 願 期 間</p>	<p>令和5年10月13日(金)～10月20日(金)</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>令和5年11月25日(土)及び11月26日(日)</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>令和5年12月8日(金)</p>
<p>そ の 他</p>	

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	教員養成課程 — 札幌校																																																																					
募集人員	教員養成課程 — 学校教育専攻 6人																																																																					
	教員養成課程 — 特別支援教育専攻 2人																																																																					
	教員養成課程 — 言語・社会教育専攻 10人																																																																					
	教員養成課程 — 理数教育専攻 5人																																																																					
	教員養成課程 — 生活創造教育専攻 6人																																																																					
	教員養成課程 — 芸術体育教育専攻 7人 (図画工作・美術教育分野 2人, 音楽教育分野 2人, 保健体育教育分野 3人)																																																																					
	教員養成課程 — 養護教育専攻 6人																																																																					
	※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。																																																																					
出願要件	<p>令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当し、当該学校長が本課程（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>ただし、推薦者数は、1校につき上記の募集する専攻の区分に応じて各2人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員となる強い意欲を持ち、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする者 2 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 3 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 4 合格した場合、入学を確約できる者 5 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じです。28・29ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。 																																																																					
選抜方法等	<p>専攻・分野ごとに表に○を付した選抜内容で実施し、これらにより、総合的に判定します。なお、面接は口頭試問を含みます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">選抜内容</th> <th rowspan="2">専攻・分野</th> <th rowspan="2">学校教育専攻</th> <th rowspan="2">特別支援教育専攻</th> <th rowspan="2">専言語・社会教育</th> <th rowspan="2">理数教育専攻</th> <th rowspan="2">生活創造教育専攻</th> <th colspan="3">芸術体育教育専攻</th> <th rowspan="2">養護教育専攻</th> </tr> <tr> <th>美術教育分野・図画工作</th> <th>音楽教育分野</th> <th>保健体育教育分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推薦書</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>調査書</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>自己推薦書</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>実技検査</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	選抜内容	専攻・分野	学校教育専攻	特別支援教育専攻	専言語・社会教育	理数教育専攻	生活創造教育専攻	芸術体育教育専攻			養護教育専攻	美術教育分野・図画工作	音楽教育分野	保健体育教育分野	推薦書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	調査書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	自己推薦書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	面接		○	○	○	○	○	○	○	○	○	実技検査							○	○	○	
選抜内容	専攻・分野								学校教育専攻	特別支援教育専攻	専言語・社会教育		理数教育専攻	生活創造教育専攻	芸術体育教育専攻			養護教育専攻																																																				
		美術教育分野・図画工作	音楽教育分野	保健体育教育分野																																																																		
推薦書		○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																												
調査書		○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																												
自己推薦書		○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																												
面接		○	○	○	○	○	○	○	○	○																																																												
実技検査							○	○	○																																																													
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)																																																																					
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日																																																																					
合格発表日	令和5年12月8日(金)																																																																					
その他																																																																						

学校推薦型選抜（一般）

実 施 校 等	教員養成課程 — 旭 川 校
募 集 人 員	教員養成課程 — 教育発達専攻 10人
	教員養成課程 — 国語教育専攻（書道分野を含む。） 6人
	教員養成課程 — 英語教育専攻 5人
	教員養成課程 — 社会科教育専攻 8人
	教員養成課程 — 数学教育専攻 6人
	教員養成課程 — 理科教育専攻 8人
	教員養成課程 — 生活・技術教育専攻 7人
	教員養成課程 — 芸術・保健体育教育専攻 7人 （音楽分野2人，美術分野3人，保健体育分野2人）
	※ 選抜の結果，合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。
出 願 要 件	<p>令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で，次の各号に該当し，当該学校長が本課程（専攻，分野）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め，責任をもって推薦するものとします。（生活・技術教育専攻については，令和6年3月高等専門学校第3学年修了見込みの者を含みます。）</p> <p>ただし，推薦者数は，1校につき，上記の募集する専攻の区分に応じて各2人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員となる強い意欲を持ち，将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする者 2 豊かな人間関係を築くことができ，高いコミュニケーション能力を有する者 3 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 4 合格した場合，入学を確約できる者 5 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので30～32ページを参照し，18ページ(7)のアに留意してください。

選 抜 方 法 等	専攻・分野ごとに表に○を付した選抜内容で実施し、これらにより、総合的に判定します。なお、面接は口頭試問を含みます。										
	専攻・分野	教育発達専攻	国語教育専攻	英語教育専攻	社会科学教育専攻	数学教育専攻	理科教育専攻	生活・技術教育専攻	専攻	体育教育	芸術・保健
	選抜内容								音楽分野	美術分野	保健体育分野
	推 薦 書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	調 査 書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	自 己 推 薦 書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	面 接	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実 技 検 査		○ (注)						○	○	○	
実技に関する活動歴調査書										○	
	(注) 国語教育専攻の募集人員(6人)には、書道分野を含みます。また、書道分野においては、実技検査を実施します。										
出 願 期 間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)										
選 抜 期 日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日										
合 格 発 表 日	令和5年12月8日(金)										
そ の 他	生活・技術教育専攻については、専門高校卒業見込みの者又は高等専門学校第3学年修了見込みの者の場合、卒業(修了)学科の専門性により、入学後の所属分野を制限することがあります。										

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	教員養成課程 — 釧路校
募集人員	教員養成課程 — 地域学校教育実践専攻 36人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。
出願要件	<p>令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当し、本課程（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを当該学校長が認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>ただし、推薦者数は、1校につき、6人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教員となる強い意欲を持ち、将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする者 2 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 3 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者であること 4 合格した場合、入学を確約できる者 5 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので33ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。
選抜方法等	推薦書，調査書，自己推薦書，面接により，総合的に判定します。
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	当該学校が、北海道の日高振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校である場合は、学校推薦型選抜（地域指定）にも出願することができます。

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 地域協働専攻 — 国際協働グループ
募集人員	国際地域学科 — 地域協働専攻 — 国際協働グループ 25人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。
出願要件	<p>令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻・グループ）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき3人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 異なる国や民族・地域・文化・社会との間での協調的かつ現実的な国際協働の現場において必要となる、グローバルな実践的課題解決能力の獲得に十分な意欲、資質及び適性を備えている者 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p>
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 地域協働専攻 — 地域政策グループ
募集人員	国際地域学科 — 地域協働専攻 — 地域政策グループ 20人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えられます。
出願要件	<p>令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻・グループ）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき3人以内とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域行政や「新しい公共」を担うNPO/NGO等諸集団や企業などとの多様なネットワークを構築する能力と、地域の課題解決に取り組む実行力の獲得に十分な意欲、資質及び適性を備えている者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p>
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 地域協働専攻 — 地域環境科学グループ
募集人員	国際地域学科 — 地域協働専攻 — 地域環境科学グループ 15人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。
出願要件	令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻・グループ）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。 推薦者数は、1校につき3人以内とします。 1 地域の環境問題解決のための科学・技術の役割を理解して、その方法論と技術を身につけようとする態度、探究力、批判的な思考力などの獲得に十分な意欲、資質及び適性を備えている者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。 ※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 地域教育専攻
募集人員	国際地域学科 — 地域教育専攻 8人 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程の募集人員に加えられます。
出願要件	<p>令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規定に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕又は高等専門学校第3学年修了見込みの者で、次の各号に該当し、当該学校長が本学科（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>推薦者数は、1校につき1人とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの教育問題を国際的視野を持って考え、地域の教育課題を理解し、学校教育をとおして課題解決に取り組む姿勢を身につけようとする意欲がある者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合、入学を確約できる者
選抜方法等	<p>推薦書、調査書、自己推薦書及び面接により、総合的に判定します。</p> <p>※学校推薦型選抜における外国語資格保有者に対する特別措置 ケンブリッジ英語検定 140以上、実用英語技能検定 1,950点以上、GTEC 930点以上、IELTS 4.0以上、TEAP 225点以上、TEAP CBT 420点以上、TOEFL iBT 42点以上、TOEIC L&R/TOEIC S&W 1,150点以上、国連英検B級以上のスコア又は等級を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点より2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜の得点に加点して判定を行います。</p>
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

学校推薦型選抜（一般）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 音楽文化専攻
募集人員	芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻 — 声楽コース, 鍵盤楽器コース 作曲コース, 管弦打楽器コース 音楽教育・音楽文化コース
出願要件	※ 選抜の結果, 合格者が募集人員に満たない場合, その欠員は本学が実施する一般選抜の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。
選抜方法等	令和6年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で, 次の各号に該当し, 当該学校長が本学科（専攻・コース）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め, 責任をもって推薦するものとします。 推薦者数は, 1校につき7人以内（声楽コース, 作曲コース及び音楽教育・音楽文化コースは各1人以内, 鍵盤楽器コース, 管弦打楽器コースは2人以内）とします。 1 音楽分野に適した資質を有し, 地域の芸術・文化の向上に意欲と情熱を持つ者 2 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者 3 合格した場合, 入学を確約できる者
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

岩見沢校

◎ 各コースごとに表に○を付した選抜内容により, 総合的に判定します。

コース	声楽コース	鍵盤楽器コース	管弦打楽器コース	音楽文化教育・音楽コース	作曲コース
選抜内容					
推薦書	○	○	○	○	○
調査書	○	○	○	○	○
自己推薦書	○	○	○	○	○
面接	○	○	○	○	○
実技検査	○	○	○	○	○
作品審査					○

(注) 作曲コースの実技検査には, 提出作品についての質問を含みます。
 ①作品の種類, 大きさ及び曲数は問いません。
 ②作品の提出は楽譜によるものとします。また, 録音等があれば提出してもよいです。

学校推薦型選抜（地域指定）

実施校等	教員養成課程 — 釧路校
募集人員	教員養成課程 — 地域学校教育実践専攻 18人
出願要件	<p>令和6年3月高等学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当し、本課程（専攻）の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを当該学校長が認め、責任をもって推薦するものとします。</p> <p>なお、1校あたりの推薦者数について、上限はありません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 当該学校は、北海道の日高振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校であること 2 へき地・小規模校教育等に高い関心と強い意欲を持ち、将来教員として出願要件1の管内に定着する意志の強い者 3 豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有する者 4 調査書の学業成績の全体の学習成績の状況が3.8以上の者又は特定の教科に優れた成績を有する者 5 合格した場合、入学を確約できる者 6 大学入学共通テストを必ず受験すること。受験を要する教科・科目は一般選抜（前期・後期）と同じですので33ページを参照し、18ページ(7)のAに留意してください。
選抜方法等	推薦書、調査書、自己推薦書、個人面接、課題図書による集団討論（課題図書の書名については、学生募集要項で公表します。）により、総合的に判断します。
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月26日(日)
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	釧路校の学校推薦型選抜（一般）にも出願することができます。

特別選抜（帰国子女入試）

実施校等	教員養成課程 — 札幌校 — 養護教育専攻を除く全専攻 国語教育専攻 英語教育専攻 社会科教育専攻 理科教育専攻 生活・技術教育専攻 芸術・保健体育教育専攻 教員養成課程 — 旭川校 — 教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻
募集人員	各校の専攻別に若干人
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和6年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和4年4月1日から令和6年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者</p> <p>2 令和4年4月1日から令和6年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの</p> <p>ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。</p> <p>3 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和4年又は令和5年に取得した者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	<p>日本語による小論文、面接及び最終修了学校の成績証明書等を総合して判定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の課程・修学校等の面接は、口頭試問を含みます。 教員養成課程－旭川校－上記専攻 ・次の課程・修学校等については、実技検査を課します。 教員養成課程－札幌校－芸術体育教育専攻 教員養成課程－旭川校－芸術・保健体育教育専攻（音楽分野及び美術分野） <p>※実技検査内容は、募集要項で公表します。</p>
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

特別選抜（帰国子女入試）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 全専攻
募集人員	各専攻・グループ別に若干人
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和6年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和4年4月1日から令和6年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 2 令和4年4月1日から令和6年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。 3 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスド・レベル資格を令和4年又は令和5年に取得した者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの
選抜方法等	日本語による小論文、面接（口頭試問を含みます。）及び最終修了学校の成績証明書等を総合して判定します。
出願期間	令和5年11月1日（水）～11月8日（水）
選抜期日	令和5年11月25日（土）・11月26日（日）のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日（金）
その他	

特別選抜（帰国子女入試）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — スポーツ文化専攻
募集人員	各専攻・コース別に若干人
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外在留に伴い保護者とともに外国に在留し、外国で学校教育を受け、帰国した者（令和6年3月31日までに帰国する者を含む）（保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在期間が1年未満であれば可）のうち、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>ただし、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育における12年の課程のうち、日本の高等学校又は中等教育学校に相当する外国の学校に最終学年も含め2年以上継続して在学し、かつ、令和4年4月1日から令和6年3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 2 令和4年4月1日から令和6年3月31日までに、日本の高等学校又は中等教育学校を卒業又は卒業見込みの者で、日本の教育制度の中学校、高等学校及び中等教育学校に相当する期間のうち、外国においてその国の教育制度に基づく中学校ないし高等学校に通算して3年以上在籍したもの ただし、日本の高等学校又は中等教育学校後期課程の在籍期間は、2年以内とする。 3 外国において、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を令和4年又は令和5年に取得した者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの
選抜方法等	最終修了学校の成績証明書、実技（基礎運動能力）検査、日本語による小論文及び面接により、総合的に判定します。また、スポーツ、健康づくり、自然体験活動に関する活動歴調査書の提出を要します。
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

特別選抜（社会人入試）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 全専攻
募集人員	各専攻・グループ別に若干人
出願要件	<p>令和6年4月1日現在の年齢が満24歳以上の者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>但し、出願時において、大学、短期大学、専門学校、予備校等の教育機関（就業しながら夜間、定時制、通信制の教育機関在籍者を除く）在籍者は出願できません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
選抜方法等	志望理由書，身上書，小論文及び面接（口頭試問を含みます。）により，総合的に判定します。
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

特別選抜（社会人入試）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 芸術・スポーツビジネス専攻 — スポーツ文化専攻
募集人員	各専攻・コース別に若干人
出願要件	<p>令和6年4月1日現在の年齢が満24歳以上の者で、次のいずれかに該当するものとします。</p> <p>但し、出願時において、大学、短期大学、専門学校、予備校等の教育機関（就業しながら夜間、定時制、通信制の教育機関在籍者を除く）在籍者は出願できません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
選抜方法等	<p>○ 芸術・スポーツビジネス専攻 志望理由書、面接（口頭試問を含みます。）により、総合的に判定します。また、芸術又はスポーツプロジェクトの企画・制作活動に関する活動歴調査書の提出を要します。</p> <p>○ スポーツ文化専攻 志望理由書、身上書、実技（基礎運動能力）検査、小論文及び面接により、総合的に判定します。また、スポーツ、健康づくり、自然体験活動に関する活動歴調査書の提出を要します。</p>
出願期間	令和5年11月1日(水)～11月8日(水)
選抜期日	令和5年11月25日(土)・11月26日(日)のうち指定する日
合格発表日	令和5年12月8日(金)
その他	

特別選抜（私費外国人入試）

実施校等	教員養成課程 — 札幌校 — 養護教育専攻を除く全専攻 教員養成課程 — 旭川校 — 全専攻 教員養成課程 — 釧路校 — 地域学校教育実践専攻
募集人員	各校の専攻別に若干人
出願要件	次のすべてに該当する者としてします。 1 日本の国籍を有しない者 ※二重国籍を有していて、一方が「日本国籍」である場合は該当しません。 2 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2023年度日本留学試験の次のいずれかを受験した者 (1) 日本語, 総合科目, 数学 (コース1 又はコース2) (2) 日本語, 理科 (物理, 化学, 生物のうちから2科目選択), 数学 (コース1 又はコース2) ※総合科目, 数学及び理科の出題言語は, 日本語とする。 3 札幌校の志願者においては, 上記2の日本留学試験の「日本語」(「記述」問題を除いた400点満点) の得点が240点以上の者 4 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 国際バカロレア資格, アビトゥア資格, バカロレア資格 (フランス共和国) 又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で, 令和6年3月31日までに18歳に達するもの
選抜方法等	日本留学試験の成績, 日本語による小論文及び面接を総合して判定します。 ・次の課程・修学校等については, 実技検査を課します。 教員養成課程-札幌校-芸術体育教育専攻 教員養成課程-旭川校-芸術・保健体育教育専攻 ※実技検査内容は, 募集要項で公表します。 ・次の課程・修学校等については面接において口頭試問を含みます。 教員養成課程-旭川校-全専攻
出願期間	令和6年1月22日(月)~2月2日(金)
選抜期日	令和6年2月25日(日)~2月27日(火)のうち指定する日
合格発表日	令和6年3月8日(金)
その他	

特別選抜（私費外国人入試）

実施校等	国際地域学科 — 函館校 — 全専攻
募集人員	各専攻・グループ別に若干人
出願要件	<p>次のすべてに該当する者としてします。</p> <p>1 日本の国籍を有しない者 ※二重国籍を有していて、一方が「日本国籍」である場合は該当しません。</p> <p>2 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2023年度日本留学試験の次のいずれかを受験した者 (1) 日本語, 総合科目, 数学 (コース1又はコース2) (2) 日本語, 理科 (物理, 化学, 生物のうちから2科目選択), 数学 (コース1又はコース2) ※総合科目, 数学及び理科の出題言語は, 日本語とする。</p> <p>3 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 国際バカロレア資格, アビトゥア資格, バカロレア資格 (フランス共和国) 又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で, 令和6年3月31日までに18歳に達するもの</p>
選抜方法等	日本留学試験の成績, 日本語による小論文及び面接 (口頭試問を含みます。)を総合して判定します。
出願期間	令和6年1月22日(月)～2月2日(金)
選抜期日	令和6年2月25日(日)～2月27日(火)のうち指定する日
合格発表日	令和6年3月8日(金)
その他	

特別選抜（私費外国人入試）

実施校等	芸術・スポーツ文化学科 — 岩見沢校 — 全専攻
募集人員	各専攻・コース別に若干人
出願要件	<p>次のすべてに該当する者としてします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 日本の国籍を有しない者 ※二重国籍を有していて、一方が「日本国籍」である場合は該当しません。 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2023年度日本留学試験の次のいずれかを受験した者 (1) 日本語, 総合科目, 数学 (コース1又はコース2) (2) 日本語, 理科 (物理, 化学, 生物のうちから2科目選択), 数学 (コース1又はコース2) ※総合科目, 数学及び理科の出題言語は, 日本語とする。 岩見沢校の志願者においては, 日本留学試験の「日本語」(「記述」問題を除いた400点満点)の得点が240点以上の者 次のいずれかに該当する者 (1) 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者又は令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者 (2) 国際バカロレア資格, アビトゥア資格, バカロレア資格 (フランス共和国) 又はジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者で, 令和6年3月31日までに18歳に達するもの
選抜方法等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 芸術・スポーツビジネス専攻 日本留学試験の成績, 志望理由書, 日本語による面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。また, 芸術又はスポーツプロジェクトの企画・製作活動に関する活動歴調査書の提出を要します。 ○ 音楽文化専攻 日本留学試験の成績・日本語による小論文・実技検査及び面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。実技試験の内容は募集要項で公表します。(一般選抜前期日程音楽文化専攻の実技検査科目に準じます。ただし選択できるコースはひとつだけです。) ○ 美術文化専攻 日本語留学試験の成績, 実技検査及び日本語による面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。 ○ スポーツ文化専攻 日本留学試験の成績, 実技 (基礎運動能力) 検査, 日本語による小論文及び面接 (口頭試問を含みます。)により, 総合的に判定します。
出願期間	令和6年1月22日(月)～2月2日(金)
選抜期日	令和6年2月25日(日)～2月27日(火)のうち指定する日
合格発表日	令和6年3月8日(金)
その他	

実技検査等の内容（総合型選抜（教員養成特別入試）：旭川校）

1 芸術・保健体育教育専攻—音楽分野

検	査	科	目
1	ソルフェージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》		
2	楽曲演奏 ピアノ、声楽、管楽器のうち、 <u>いずれか一つ</u> を選んで演奏すること。 なお、暗譜の必要はない。		<p>○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ、ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。</p> <p>○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲、イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し、合計2曲を演奏すること。なお、楽曲の調性は自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 …………… 滝 廉太郎（2番まで） 早春賦 …………… 中田 章（2番まで） 浜辺の歌 …………… 成田 為三（2番まで） さびしいカシの木（「愛する歌」より）…………… 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all' idol mio …………… Cesti Lasciar d' amarti …………… Gasparini Caro mio ben …………… Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich …………… Beethoven Heidenröslein …………… Schubert</p> <p>○管楽器（注2） 任意に選択した楽曲1曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。</p> <p>（注1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。 （注2）管楽器は、次の範囲とする。 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ （ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。） （注：上靴を持参のこと。）</p>

2 芸術・保健体育教育専攻—美術分野

実技検査は、鉛筆による素描（1時間で行う。）モチーフは静物。

用紙の大きさは、B 4（364mm×257mm）。

※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：札幌校）

1 教員養成課程－芸術体育教育専攻－図画工作・美術教育分野

素描 鉛筆による素描（構成に至った説明の記入時間を含めて3時間で行う。用紙のサイズは、B3とする）：与えられたモチーフのうち2つ以上を構成し、画用紙に描画し、モチーフを構成した意図等の説明（400字～800字程度）を所定用紙に記入するものとする。モチーフは以下のとおりとする。

- ・自分の手（手首から指先までの部分を含む）
- ・静物1（瓶、ペットボトル、コップなどの「透明なもの」。）
- ・静物2（果物または野菜。）

※鉛筆デッサン用具一式（鉛筆、消しゴムなど）を持参すること。

2 教員養成課程－芸術体育教育専攻－音楽教育分野

検 査 科 目
<p>1 歌唱（全員）</p> <p>以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも<u>2番まで</u>歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調 「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調 「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調</p> <p>2 器楽演奏（全員）</p> <p>(1) アルトリコーダーまたはソプラノリコーダー（注1）</p> <p>以下の中学校歌唱共通教材から任意に選択した1曲を、無伴奏で演奏すること。いずれも<u>1番のみ</u>演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>「赤とんぼ」…………… 三木露風作詞／山田耕筰作曲：変ホ長調 「早春賦」…………… 吉丸一昌作詞／中田 章作曲：変ホ長調 「夏の思い出」…………… 江間章子作詞／中田喜直作曲：ニ長調 「花」…………… 武島羽衣作詞／滝廉太郎作曲：ト長調 「花の街」…………… 江間章子作詞／團伊玖磨作曲：ヘ長調 「浜辺の歌」…………… 林 古溪作詞／成田為三作曲：ヘ長調</p> <p>(2) ピアノ（注2）</p> <p>J.S. バッハ シンフォニア 第1番BWV787～第15番BWV801（但し、第5番BWV791は除く）の中から、<u>任意の1曲</u>を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。</p> <p>（注1）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。また、検査時にはリコーダーを持参すること。</p> <p>（注2）選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。</p> <p>（※上靴を持参すること）</p>

3 教員養成課程－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野

以下の2領域からそれぞれ1種目（計2種目）を課す。

検 査 科 目			
領 域	種 目		実 施 法
器 械 運 動 陸 上 競 技	①マット運動 ②鉄棒 ③ハードル走		左記①～③より 1種目を選択
球 技	ゴール型	①バスケットボール ②サッカー	左記①～⑥より 1種目を選択
	ネット型	③バレーボール ④バドミントン ⑤硬式テニス	
	ベースボール型	⑥ソフトボール	

※全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。また、球技領域においてバドミントンと硬式テニスの選択者はラケット、ソフトボールの選択者はグラブを持参すること。

実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：旭川校）

1 教員養成課程－国語教育専攻－書道分野

- (1) 「楷書」, 「かな」の古典を半紙に臨書する。
- (2) 「漢字かな交じりの書」を画仙紙半切2分の1に創作する。
- (3) 「行書」の古典を画仙紙半切に臨書する。

2 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野

検 査 科 目	
1	<p>ソルフェージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》</p> 
2	<p>楽曲演奏 ピアノ、声楽、管楽器のうち、<u>いずれか一つ</u>を選んで演奏すること。 なお、暗譜の必要はない。</p> <p>○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ、ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。</p> <p>○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲、イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し、合計2曲を演奏すること。なお、楽曲の調性は自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 滝 廉太郎（2番まで） 早春賦 中田 章（2番まで） 浜辺の歌 成田 為三（2番まで） さびしいカシの木（「愛する歌」より） 木下 牧子</p>

「イタリア歌曲」

Intorno all' idol mio Cesti

Lasciar d' amarti Gasparini

Caro mio ben Giordani

「ドイツ歌曲」

Ich liebe dich Beethoven

Heidenröslein Schubert

○管楽器（注 2）

任意に選択した楽曲 1 曲（楽章が分かれている場合は、任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。

（注 1）声楽については、選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

（注 2）管楽器は、次の範囲とする。

フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ

（ただし、オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば、上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）

（注：上靴を持参のこと。）

3 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－美術分野

実技検査は、鉛筆による素描（3時間で行う。）モチーフは静物。

用紙の大きさは、およそ515mm×364mm。

※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

4 教員養成課程－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野

日本スポーツ協会策定の運動適正テスト（立ち幅とび，上体起こし，腕立伏臥腕屈伸，時間往復走，5分間走）を実施する。

実技検査等の内容（学校推薦型選抜（一般）：岩見沢校）

1 芸術・スポーツ文化学科—音楽文化専攻

検 査 科 目
<p>1 ソルフェージュ（全員）</p> <p>(1) 単旋律の聴音（8小節程度）</p> <p>(2) コールユーブンゲン（第1巻から当日指定する1曲を歌唱すること。）</p> <p>(3) 楽典の音程，拍子，調，音階，楽語等に関する筆記問題</p> <p>2 主実技（次の(1)～(5)の中から一つのコースを選択すること。）</p> <p>(1) 声楽コース 自由曲 任意に選択した2曲を提出し，暗譜で歌唱すること。 （演奏時間は1曲につき3分以内を目途とする。） （注）伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。</p> <p>(2) 鍵盤楽器コース 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。ソナタであれば一（ひと）楽章。（繰り返しはしない。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。</p> <p>(3) 作曲コース 次のアからウの中から二つ選択すること。（アは必ず選択すること。） ア 自作品の提出 （注）・作曲コースの実技検査には，提出作品についての質問を含む。 ・作品の種類，大きさ及び曲数は問わない。 ・作品の提出は楽譜によるものとする。音源等があれば提出してもよい。 ・作品は，入学志願票とともに提出すること。 イ 和声ソプラノ課題（非和声音と転調を含む。） ウ 和声バス課題（非和声音を含まない。転調を含む。）</p> <p>(4) 管弦打楽器コース</p> <p>① 木管楽器・金管楽器 ア 受験する管楽器による初見視奏 イ 音階 すべての管楽器は，譜例に従い長調全調から当日指定された調を暗譜で演奏すること。 なお管楽器のアーティキュレーションは，スタカート，テヌート，レガートから当日指定する。（譜例は，84ページの譜例集①による。） ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。 （注）同属の代替楽器での受験を認める場合がある。詳細は問い合わせること。</p> <p>② 弦楽器 ア 受験する弦楽器による初見視奏 イ 音階 ヴァイオリンは，音階Carl Flesch：Scale Systemから二長調第5番又はロ短調第5番のどちらかを当日指定する。指定された音階を暗譜で演奏すること。運弓法（ボーイング）は，ハ長調第5番に準ずること。 ヴィオラ，チェロ，コントラバスは，#・b二つまでの長調，短調（和声的短音階）の音階を譜例に従い暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は84ページの譜例集②，③，④による。） ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。） （注）試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが，志願者の評価に不利になるものではない。 （注）ヴィオラ志願者はヴァイオリンで受験することができる。その場合は，志願票の楽器名はヴィオラと記載し，ア及びイの試験はヴァイオリンの課題曲を演奏する。</p>

③ 打楽器（小太鼓， マリンバの中から一つを選択）

ア 受験する打楽器による初見視奏

イ 基礎課題

- ・小太鼓： 基礎打ち 1つ打ち， 2つ打ち， 5つ打ち， 7つ打ち， 9つ打ち， ロール打ち (pp < ff > pp) の中から当日指定する。
- ・マリンバ： 長調全調の音階を譜例に従い， 暗譜で演奏すること。調は当日指定する。（譜例は85ページの譜例集⑤による。）

ウ 自由曲 任意に選択した1曲を暗譜で演奏すること。（エチュードは除く。）

（注） 試験監督の指示により演奏の途中で切ることがあるが， 志願者の評価に不利になるものではない。

（注） 小太鼓は各自持参すること。ただし， マリンバ（4オクターブ）は， 本学で楽器を用意する。

※ ①～③の主実技試験は， 全て伴奏なしで行う。

(5) 音楽教育・音楽文化コース

・自由曲の暗譜での演奏（ピアノ， 声楽， 和楽器， 民族楽器の中から一つを選んで演奏すること。）

注：①楽器はピアノのみ大学で準備する。その他の楽器については持参すること。なお， 大規模な楽器の搬入のために助手を同行することや本学で助手を用意することはできない。

②声楽の場合は， 伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。

③声楽以外は独奏とする。

④ピアノの場合， ソナタであれば， 一（ひと）楽章を暗譜で演奏すること。

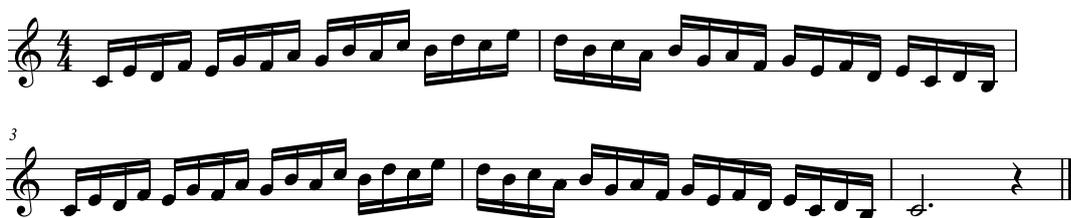
⑤自作作品の演奏や弾き語りも可能である。自作作品は， 楽譜を入学志願票とともに提出すること。なお， 弾き語りとは， ピアノで又はピアノの代替楽器として和楽器， 民族楽器を伴奏楽器に使っての歌唱も認めることとする。

⑥実技検査選択票に， 曲名， 作曲者名を記入すること。

⑦試験監督の指示により演奏途中で切ることがあるが， 志願者の評価に不利になるものではない。

《管楽器， 弦楽器及び打楽器の譜例》

①木管楽器・金管楽器



初めから終わりまで一息で演奏すること。

ダイナミクス及びテンポは自由。

②ヴァイオラ



③チェロ

♩ = 60~80

Musical score for Cello (チェロ) in 6/8 time. The score consists of two staves. The first staff contains a melodic line with eighth-note patterns and slurs. The second staff contains a bass line with triplet eighth notes and slurs.

④コントラバス

♩ = 50~60

Musical score for Contrabass (コントラバス) in 3/4 time. The score consists of two staves. The first staff contains a melodic line with quarter and eighth notes. The second staff contains a bass line with quarter notes and slurs.

⑤マリンバ

♩ = 100~132

Musical score for Marimba (マリンバ) in 6/8 time. The score consists of two systems, each with a grand staff (treble and bass clefs). The first system shows a melodic line in the treble clef and a bass line in the bass clef. The second system continues the piece with a repeat sign and a final cadence.

令和7年度（令和6年度実施）以降の 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の配点

○本学における大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の配点について、令和7年度（令和6年度実施）以降以下のとおりとする。（太枠で囲った部分）

教員養成課程（札幌校，旭川校，釧路校）

変更前（令和6年度（令和5年度実施）まで）			変更後（令和7年度（令和6年度実施）から）		
（6教科7科目又は8科目）			（7教科8科目又は9科目）		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①	100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」から①	100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から①	100	公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」から①	100
数学	「数Ⅰ・数A」①	200	数学	「数Ⅰ, 数A」①	200
	「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①			「数Ⅱ, 数B, 数C」①	
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100
外国語	「英語（リスニングを含む）」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200
			情報	「情報Ⅰ」①	50
又は			又は		
（5教科7科目又は8科目）			（6教科8科目又は9科目）		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」	100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」	100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」		から①	公民	
数学	「数Ⅰ・数A」①	200	数学	「数Ⅰ, 数A」①	200
	「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①			「数Ⅱ, 数B, 数C」①	
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① (ただし, 「物理基礎」と「物理」などのように, 同一名称を付した科目の選択は認めません。) 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②	200	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① (ただし, 「物理基礎」と「物理」などのように, 同一名称を付した科目の選択は認めません。) 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②	200
外国語	「英語（リスニングを含む）」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200
			情報	「情報Ⅰ」①	50

国際地域学科 地域協働専攻 国際協働グループ（函館校）

変更前（令和6年度（令和5年度実施）まで）			変更後（令和7年度（令和6年度実施）から）		
（6教科6科目又は7科目）			（7教科7科目又は8科目）		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①	100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」から①	100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から①	100	公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」から①	100
数学	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	100	数学	「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」から①	100
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100
外国語	「英語（リスニングを含む）」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	400	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	400
			情報	「情報Ⅰ」①	50

国際地域学科 地域協働専攻 地域政策グループ (函館校)

変更前 (令和6年度 (令和5年度実施) まで)			変更後 (令和7年度 (令和6年度実施) から)		
(6教科6科目又は7科目)			(7教科7科目又は8科目)		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①	100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」から①	100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から①	100	公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」から①	100
数学	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	100	数学	「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」から①	100
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100
外国語	「英語 (リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	300	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	300
			情報	「情報Ⅰ」①	50

国際地域学科 地域協働専攻 地域環境科学グループ (函館校)

変更前 (令和6年度 (令和5年度実施) まで)			変更後 (令和7年度 (令和6年度実施) から)		
(5教科7科目又は8科目)			(6教科8科目又は9科目)		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」	100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」	100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」		公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」	
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	200	数学	「数Ⅰ, 数A」① 「数Ⅱ, 数B, 数C」①	200
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① (ただし「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません。) 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②	200	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から① (ただし「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません。) 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②	200
外国語	「英語 (リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	300	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	300
			情報	「情報Ⅰ」①	50

国際地域学科 地域教育専攻 (函館校)

変更前 (令和6年度 (令和5年度実施) まで)			変更後 (令和7年度 (令和6年度実施) から)		
(6教科7科目又は8科目)			(7教科8科目又は9科目)		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①	100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」から①	100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から①	100	公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」から①	100
数学	「数Ⅰ・数A」① 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	200	数学	「数Ⅰ, 数A」① 「数Ⅱ, 数B, 数C」①	200
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100
外国語	「英語 (リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200
			情報	「情報Ⅰ」①	50

芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻 (岩見沢校)

変更前 (令和6年度 (令和5年度実施) まで)			変更後 (令和7年度 (令和6年度実施) から)		
(5教科5科目又は6科目)			(6教科6科目又は7科目)		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」	から① 100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」	から① 100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」		公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」	
数学	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	100	数学	「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」から①	100
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100
外国語	「英語 (リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200
			情報	「情報Ⅰ」①	50

芸術・スポーツ文化学科 音楽文化専攻, 美術文化専攻 (岩見沢校)

変更前 (令和6年度 (令和5年度実施) まで)			変更後 (令和7年度 (令和6年度実施) から)		
(3教科3科目又は4科目)			(3教科3科目又は4科目)		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」	から① 100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」	から① 100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」		公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」	
数学	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」		数学	「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」	
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①		理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	
			情報	「情報Ⅰ」	
外国語	「英語 (リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200

芸術・スポーツ文化学科 スポーツ文化専攻 (岩見沢校)

変更前 (令和6年度 (令和5年度実施) まで)			変更後 (令和7年度 (令和6年度実施) から)		
(5教科5科目又は6科目)			(4教科4科目又は5科目)		
教科	科目名等	配点	教科	科目名等	配点
国語	「国語」①	200	国語	「国語」①	200
地理歴史	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」	から① 100	地理歴史	「歴史総合, 世界史探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「地理総合, 地理探究」	から① 100
公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」		公民	「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」	
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	100	理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から② 又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	
			情報	「情報Ⅰ」	
数学	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	100	数学	「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」から①	100
外国語	「英語 (リスニングを含む)」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200	外国語	⁽³⁾ 「英語」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	200

注) 「情報Ⅰ」に関しては、新たに追加された科目であるため、試験の難易度等を踏まえ、2～3年後に配点を見直す可能性があります。

※留意事項

- 本学の入学者選抜にあつては、大学入学共通テストの当該年度の成績のみを利用する。
- 本学が指定する教科・科目の範囲内において、必要とする教科・科目数を超過して受験した場合は、高得点の教科・科目の成績を採用する。
- 外国語「英語」については、ICプレーヤーを使用する試験も含めるものとする。
- 現行の教育課程 (平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程) を履修した入学志願者に対しては、大学入試センターにおいて定める経過措置科目 (地理歴史, 公民, 数学) の利用を認めるものとする。
- 経過措置科目数学の「旧簿記・会計」及び「旧情報関係基礎」について
この科目を選択することができる者は、次のいずれかに該当する者に限ります。(下記のいずれにも該当しない者は、この科目を選択できません。)
①高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者 (高等学校又は中等教育学校において専門教育を主とする学科等における専門教育に関するこれらの科目を履修した者)
②大学入学資格検定合格者のうち、これらの科目の合格者
③高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、これらの科目の合格者
④文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了 (見込み) 者
⑤高等専門学校第3学年修了 (見込み) 者のうち、本学でこれらの科目を選択解答することが適当と認められた者

令和7年度以降の一般選抜（前期日程）個別学力検査に係る 教科試験の出題範囲について

高等学校学習指導要領の改訂（平成30年3月告示）に伴い、本学の令和7年度以降の一般選抜（前期日程）個別学力検査に係る教科試験の出題範囲の表記を、次のとおり変更します。

なお、すべての科目において、既卒者が不利にならないよう配慮した出題とします。

【国語】

（変更前） 国語総合（古文、漢文含む）から出題する。

（変更後） 「現代の国語」「言語文化」から出題する。

【数学】

（変更前） 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aは全範囲から出題する。

数学Bは「数列」、「ベクトル」から出題する。

（変更後） 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）から出題する。

【英語】

（変更前） コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱから出題する。

（変更後） 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲから出題する。

資料請求コード



大学情報コード



<https://daigakuje.jp/hokkyodai/>